

あわらし教育委員会定例会

日 時 令和5年2月28日(火) 午後1時30分～

場 所 あわらし役所 議会委員会室

会議次第

1 開 会

2 教育長挨拶

3 会議録の承認

4 会議録署名員の指名

5 教育長報告

6 2月教育委員会行事報告

7 議 案

議案第2号 あわらし教育委員会表彰について

議案第3号 令和4年度あわらし一般会計補正予算(第8号)
に関する意見について

議案第4号 令和5年度あわらし一般会計予算に関する意見について

8 報告事項

(1) あわらし地域中高一貫教育における連携クラス入級者の選考結果について

(2) 全国大会等出場選手について

(3) 2月～4月教育委員会行事予定について

(4) その他

9 そ の 他

10 閉 会

2月教育長報告

1 市議会

1月 27日 (金)	9:30～	全員協議会	全員協議会室
2月 20日 (月)	9:30～	全員協議会	全員協議会室
2月 27日 (月)	9:30～	議会本会議 (開会)	議場
	終了後	予算決算常任委員会	全員協議会室

2 坂井地区教育長会

2月 6日 (月)	15:00～		坂井市役所
2月 9日 (木)	13:00～		教育長室
2月 20日 (月)	16:00～		坂井市役所

3 学校運営研究会

2月 21日 (火)	13:30～	第12回	301会議室
------------	--------	------	--------

4 あわら市教育委員会定例会

2月 28日 (火)	13:30～		議会委員会室
------------	--------	--	--------

1～2月 教育委員会 行事報告

1

/1

令和5年1月27日～2月28日

月	日	曜日	時間	行 事 名	場 所	所 管	委 員	教育長	部長等
1	27	金	9:30	★議会 全員協議会	全員協議会室	議会		○	部長
	28	土	9:30	アートドキュメント2022西野壮平写真展（～3/5）	金津創作の森美術館	文学		○	
			10:00	第16回新春豆まき祭	本荘公民館	文学		○	
	29	日	10:30	一道会 立春茶会	中央公民館	文学		○	
			14:00	「家族のきずな」エッセイ表彰式	福井県生涯学習館	教総		○	
31	火	15:30	第10回あわら市教頭会	204会議室	教総		○	審議監	
2	2	木	13:30	第2回文化財保護委員会	金津本陣IKOSSA	文学			
	4	土	13:00	福井ふるさと教育フェスタ	福井県民ホール：AOSSA	教総		○	
	5	日	9:30	第9回市民スポレク祭ドッジビー競技の部	トリムパークかなづ	スポ			
	6	月	10:00	第7回市町教育長会議	教育総合研究所	教総		○	
			15:00	第3回坂井地区教育長会	坂井市役所	教総		○	
	7	火	14:00	第4回学校運営研究大会	金津中学校	教総		○	
	9	木	13:00	坂井地区教育長会	教育長室	教総		○	審議監
	15	水	11:30	金津中学校連携クラス探究学習成果発表会	金津中学校	教総		○	
	18	土	9:00	第15回ほのぼの展（～19日）	中央公民館	文学		○	
	19	日	13:30	第2回ふるさと講座「行幸とあわら」	金津本陣IKOSSA	文学			
			9:30	ニュースポーツまつり	トリムパークかなづ	スポ			
	20	月	9:30	★議会 全員協議会	全員協議会室	議会		○	部長
			16:00	坂井地区教育長会	坂井市役所	教総		○	審議監
	21	火	13:30	第12回あわら市学校運営研究会	301会議室	教総		○	審議監
			19:00	第5回部活動の地域移行に係る検討委員会	正庁	スポ			全課
27	月	9:30	★議会 本会議（開会）	議場	議会		○		
		終了後	★議会 予算決算常任委員会	全員協議会室	議会		○		
28	火	13:30	教育委員会定例会	議会委員会室	教総	◎	○	全課	

議案第2号 あわら市教育委員会表彰について

あわら市教育委員会表彰について、委員会の承認を求める。

令和5年2月28日提出

あわら市教育委員会
教育長 甲斐 和浩

議案第2号 あわら市教育委員会表彰について

令和4年度 あわら市教育委員会被表彰者

■功労賞

(敬称略)

氏名 住所	年齢 勤続年数	功績内容
なかじま ひでお 中嶋 英雄	()	32年間の永きにわたり市内小中学校に勤務され、学校教育と教育振興に尽力されました。 特に金津中学校、金津小学校の両校において児童生徒の学力向上と健全育成に努めるとともに、PTA庶務として学校と保護者の橋渡し役を務め、PTA活動の充実に尽力されました。 また、令和3年度からは芦原小学校長として、スクールプランの達成と教育的諸課題の解決に真摯に取り組み責任を果たしました。さらに、本年度はあわら市小中学校長会長としてリーダーシップを発揮され、あわら市の教育振興に大きく寄与されました。
とらお しげき 虎尾 茂樹	()	15年間の永きにわたり、市内小学校において市内の学校教育の充実・発展のために尽力されました。 特に令和3年度からは本荘小学校長として、スクールプランの実現に向けて強いリーダーシップのもと、教職員が自分の力を十分に発揮できるような職場環境づくりに努めるとともに、コロナ禍で希薄になった人とのつながりや地域とのつながりを再構築させるべく尽力されました。同時に、ICTの積極的活用による学力の向上、命の教育実践を中心とした人権教育の推進などに努め、あわら市の教育の発展に大きく寄与されました。
どのした けいこ 堂下 敬子	()	18年間の永きにわたり市内小学校に勤務され、金津東小学校と伊井小学校では教頭として、令和3年度からは伊井小学校校長として、学校教育の振興に尽力されました。 特に、地域とのつながりを重視したふるさと教育を推進し、主体的な児童の育成を目指した学校運営に貢献されました。 また、令和4年度にあわら市教育研究会会長や道徳部会部長、不登校対策委員会会長の要職を務めるなど幅広い分野において教育活動の推進を図り、あわら市の教育の発展に大きく寄与されました。
きたじま やすひろ 北島 康浩	()	14年間の永きにわたり、児童の学力向上および体力向上に向け、教材開発や指導方法の工夫改善などを行い、誠実な教育実践を進め、昭和63年度から11年間勤務した金津東小学校では、主に体育主任として体育教育の充実や児童の体力向上に尽力されました。 特に令和2年度からは北潟小学校の教頭として、児童生徒の健全育成と教職員の資質向上に努めるとともに、ふるさと教育を推進に尽力されました。また、あわら市教育研究会学校給食部長を3年間務め、「食育だより」を毎年発行するなど、あわら市における食育推進に尽力され、あわら市の教育振興に大きく寄与されました。
はせがわ ゆうき 長谷川 有希	()	27年間の永きにわたり市内小学校に勤務され、令和3年度からは伊井小学校教頭として学校教育の振興に尽力されました。 特に、平成元年から勤務した細呂木小学校では、体育主任として陸上競技の指導に励まれ、6年女子のリレーメンバーを全国大会に導くなど、優れた手腕を発揮されました。 また、令和3年度より、市教育研究会視聴覚部長として、GIGAスクール構想のもと、授業における効果的なICT活用に大きな成果を上げるなど、あわら市の教育の発展に大きく寄与されました。

氏名 住所	年齢 勤続年数	功績内容
どばし てるよ 土橋 輝代		<p>20年間の永きにわたり、国語科主任および書写主任として、国語教育の振興と発展に尽力されました。</p> <p>特に平成26年度に行われた福井県書写教育研究大会では実践発表をおこない、平成28年度には福井県漢字指導者に認定されました。</p>
		<p>また、令和5年度に開催される福井県国語教育研究大会坂井大会に向け、「児童が学びを生かし、考え、表現する授業づくり」の校内における研究体制を整えました。さらに保健主事、教育相談担当を歴任するなど学校運営にも尽力し、教育振興に大きく寄与されました。</p>
かい まさよ 甲斐 雅代		<p>14年間の永きにわたり、確固たる信念のもと誠実な教育実践に努め、学校教育の発展に尽力されました。</p> <p>特に理科教育において、児童の興味関心を引き出すこと、実験や観察を通して実体験させることを重視した授業研究に力を入れ、平成14年度からの学力フロンティア事業で理科の研究授業者として取り組んだり、あわら市教育研究会の理科部会事務局を担ったりするなど、本市の理科教育の振興に大きく貢献されました。</p> <p>また、厳しくも温かみのある指導を行い、児童の学力向上、心の育成や居心地の良い学級づくりを行うなど学級経営にも優れた手腕を発揮し、学校教育の推進、発展に大きく寄与されました。</p>

※勤務年数 上段：通算年数、下段：換算年数

教育委員会表彰候補者内申書

内申者 あわら市教育総務課長

表彰区分	(1) 個人		
氏名	なかじま ひでお	生 年 月 日	
	中嶋 英雄		
本籍地		現住所	
職業		主たる職	
功績の内容	<p>新採用として金津中学校に赴任して以来、教諭として27年間、教頭として3年間、校長として2年間、計32年間にわたりあわら市の教育と子ども達のために多大な貢献をした。</p> <p>【教諭として】 金津中学校、金津小学校の両校において学級担任、学年主任、生徒指導主事、教務主任を務め、児童生徒の学力向上と健全育成に努めた。また、PTA庶務として学校と保護者の橋渡し役を務め、PTA活動の充実にも尽力した。</p> <p>【教頭として】 金津小学校において確実に校長を補佐し、校長が目指す教育目標の具現化に努めた。また、市教育委員会や関係機関とのスムーズな連絡調整にも努め、学校経営に尽力した。</p> <p>【校長として】 芦原小学校において教職員の先頭に立ち、スクールプランの達成と教育的諸課題の解決に真摯に取り組み責任を果たした。また、令和4年度にはあわら市小中学校長会長を務め、あわら市全体の視点を持ちリーダーシップを発揮した。</p> <p>以上、永年にわたり果たした功績は誠に大なるものがある。</p>		
備考 (履歴)			

教育委員会表彰候補者内申書

内申者 あわら市教育総務課長 印

表彰区分	(1) 個人		
氏名	とらお しげき	生年月日	
	虎尾 茂樹		
本籍地		現住所	
職業		主たる職	
功績の内容	<p>15年にわたり、あわら市内小学校に勤務し、その職務に精励するとともにあわら市内学校教育全般の充実・発展のために寄与した。</p> <p>平成20年度から、複式学級編成の吉崎小学校にて、担任をしながら教務主任としての仕事も担った。少人数を活かし一人一人の個性を大事にしながら丁寧な教育を実践した。特に、高学年を中心に北潟湖周辺や北潟湖の環境調査を継続的に行い、その結果を理科学研究としてまとめ、県教育委員会賞に選ばれ、福井県代表として東京開催の「こどもエコクラブ全国フェスティバル」に2年続けて参加し、取組の成果を発表することができた。</p> <p>平成26年からの金津東小学校では、主に教務として学校のスムーズな運営に全力を尽くした。赴任当時、生徒指導上問題のある学校であったが、粘り強く指導に取り組み、他の教員も巻き込みながら学校改善に奔走した。落ち着いた学校へと変革する中心となった。</p> <p>芦原小学校で、教頭職として様々な問題を抱える子ども達に対して、校長の指導の下、担任、SC、児相などの関係機関と連携を取りながら、一人一人に寄り添った丁寧な教育を行った。また、市教研では生徒指導部会長として、特に小中の連携を図りながら、市内児童生徒の健全育成に寄与した。県教頭会副会長職として、県教頭会研究大会あわら市大会の実行委員長として大会の開催に向けて尽力した。新型コロナウイルス感染症拡大のため、大会自体は紙面発表となったが、立派な大会冊子を作成した。</p> <p>令和3年度に本荘小学校長に就任してからは、スクールプランの実現に向けて、強いリーダーシップのもと、教職員が自分の力を十分に発揮できるような職場の環境づくりに努めた。その上で、1年目は「時間を守ること、身の回りの整理整頓をすること、礼儀正しくすること」の3つを徹底させた。さらに2年目は、コロナ禍で希薄になった人と人とのつながりや地域とのつながりを再構築させるべく、「つながり」と「発信」を大きな柱に据え、「ことば」を大事にしながら実践を進めた。同時に、ICTの積極的活用による学力の向上、命の教育実践を中心とした人権教育の推進、早寝早起き朝ごはんを柱とした健康な児童の育成、地域との連携を重視したふるさと学習の推進に努めた。</p>		

	<p>対外的には、地区小教研算数部会長とあわら市特別支援教育部会長職として、それぞれの部会の充実発展に寄与した。また、坂井地区小学校校長会会長ならびに福井県小学校校長会副会長を歴任し、県小学校長教育研究大会（坂井大会）の実行委員長として、コロナ禍ではあったが3年ぶりの参集型による研大会の成功に向けて尽力し、大会を成功裏に終えることができた。</p> <p>このように、あわら市内全体の教育力の向上や教職員の授業力・指導力の向上に関する功績は誠に多大である。</p>
<p>備考 (履歴)</p>	

教育委員会表彰候補者内申書

内申者 あわら市教育総務課長 印

表彰区分	(1) 個人		
氏名	どのした けいこ	生 年 月 日	日 〃 女
	堂下 敬子		
本籍地		現住所	
職業		主たる職	
功績の内容	<p>16年間の永きにわたり市内小学校に勤務され、その間、金津東小学校、伊井小学校教頭、令和3年度から伊井小学校校長を歴任され、学校教育の振興に尽力されました。</p> <p>特に、ふるさと教育を推進し、主体的な児童の育成を目指した学校運営に貢献されました。また、令和4年度に、市教育研究会会長、道徳部会部長、不登校対策委員会会長の要職を務め、教育活動の推進を図り、あわら市の教育の発展に大きく寄与されました。</p>		
備考 (履歴)			

教育委員会表彰候補者内申書

内申者 北潟小学校長 戸田 友幸

表 彰 区 分	<input checked="" type="radio"/> (1) 個人 <input type="radio"/> (2) 団体		
氏 名	きたじま やすひろ 北島 康浩	生 年 月 日	<input checked="" type="radio"/> 男 ・ 女
本 籍 地		現 住 所	
職 業		主 たる 職	
功 績 の 容 内	あわら市において14年間にわたり、児童の学力向上および体力向上に向け、教材開発や指導方法の工夫改善などを行い、誠実な教育実践を進めた。 昭和63年から11年間勤務した金津東小学校では、主に体育主任として活躍し、体育教育の充実や児童の体力向上に尽力をした。 令和2年からは北潟小学校教頭に着任し、児童生徒の健全育成と教職員の資質向上に努めるとともに、学校でのふるさと教育を推進した。また、あわら市教育研究会学校給食部長を3年間務め、「食育だより」を毎年発行するなど、あわら市における食育推進の一端を担った。		
備 考 (履 歴)			

教育委員会表彰候補者内申書

内申者 伊井小学校長



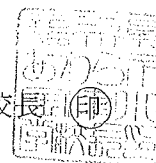
表彰区分		(1) 個人	
氏名	は せ が わ ゆ う き	生 年 月 日	男
	----- 長 谷 川 有 希		
本 籍 地		現 住 所	
職 業		主 たる 職	
功 績 の 内 容	<p>27年間の永きにわたり市内小学校に勤務され、平成3年度からは伊井小学校教頭として学校教育の振興に尽力されました。</p> <p>特に、体育主任として陸上競技の指導に励まれ、細呂木小学校6年女子リレーメンバーを全国大会に導くなど、優れた手腕を発揮されました。また、令和3年度より、市教育研究会視聴覚部長として、GIGAスクール構想のもと、授業における効果的なICT活用に大きな成果を上げるなど、あわら市の教育の発展に大きく寄与されました。</p>		
備 考 (履 歴)	あわら市内学校での履歴を記入してください		

様式第1号(第7条関係)

教育委員会表彰候補者内申書			
内申者 北潟小学校長 戸田 友幸			
表彰区分	<input checked="" type="radio"/> (1) 個人 <input type="radio"/> (2) 団体		
氏名	姓 だばし てるよ 名 土橋 輝代	生年月日	
本籍地		現住所	
職業		主たる職	
功績の内容	<p>長年にわたり、国語科主任および書写主任として、国語教育の充実に尽力をしている。平成26年度福井県書写教育研究大会で発表をおこない、平成28年度には、福井県漢字指導者に認定された。</p> <p>本年度は、令和5年度福井県国語教育研究大会坂井大会に向けた校内の研究体制を整え、児童が学びを生かし、考え、表現する授業づくりを進めた。また、保健主事、教育相談担当なども歴任しており、学校運営において重責を果たしている。</p>		
備考 (履歴))		

教育委員会表彰候補者内申書

内申者 金津小学校



表彰区分		(1) 個人	
氏名	か い ま さ よ		生年月日
	甲 斐 雅 代		
本籍地		現住所	
職業		主たる職	
功績の内容		<p>永年にわたり、小学校教育に情熱を注ぎ、確固たる信念のもと誠実な教育実践に努め、学校教育の発展に寄与した。このうち、平成8年度からの9年間と平成30年度からの5年間、合わせて14年間をあわらし市金津小学校で勤務した。</p> <p>学習指導、中でも理科教育の分野において、児童の興味関心を引き出すこと、実験や観察を通して実体験させることを重視した授業研究に力を入れた。平成14年度からの学力フロンティア事業では、理科の研究授業者となり学校の中心として取り組んだり、あわらし市教育研究会では長年に渡って理科部会事務局を担ったりするなど尽力し、本市の教育発展に大きく貢献した。</p> <p>また、厳しくも温かみのある指導を行い、児童の学力向上はもとより、心の育成や居心地の良い学級づくりを行うなど、学級経営にも優れた手腕を発揮した。</p> <p>平成30年度以降は、学年主任として細かなところにまで目の行き届いた丁寧な学年経営を行った。自分が担当する学年のみならず、学校全体を見渡した勤務ぶりは、他の教員のよき範となり学校の核として学校教育の推進、発展に大きく貢献した。</p> <p>このように、あわらし市の教育力の向上や、教職員の指導力向上など学校教育に対する功績には多大なものがある。</p>	
備考 (履歴)		あわらし市内学校での履歴を記入してください	

あわら市教育委員会表彰内規

平成 16 年 3 月 1 日
教育委員会訓令第 5 号

(趣旨)

第 1 条 この訓令は、あわら市教育委員会表彰規則（平成 16 年あわら市教育委員会規則第 12 号。以下「規則」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(表彰の審査基準)

第 2 条 規則第 2 条及び第 3 条に規定する表彰の該当者の審査基準は、次のとおりとする。ただし、年齢の制限を設けない。

- (1) 附属機関等の委員に 10 年以上在籍した者
 - (2) 社会教育、学術文化又は社会体育関係等の団体及び個人で、その活動の功績が著しいと認められるもの
 - (3) 市内の小中学校を最後に退職する校長、教頭、教諭、養護教諭、栄養教諭及び事務職員で、10 年以上市内の小中学校に勤務し功績の著しい者（ただし、校長は 3 年、教頭は 2 年を各々の勤務年数に乗じて得た年数を勤務した年数とする。）
 - (4) 市内の小中学校に勤務する教諭で、専門的な調査研究又は部活動等の指導者として、その功績が著しいと認められる者
 - (5) 市文化協議会長又は市スポーツ協会長の表彰を受けて 3 年経過した者
 - (6) 全国的規模の大会等で、優秀な成績を収めた個人又は団体
 - (7) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が特に表彰の対象とすることを適当と認めたもの
- 2 規則第 3 条第 2 号の規定する表彰の該当者の審査基準は、次のとおりとする。
- (1) 児童、生徒又は幼稚園児の模範となる善行等のあった者
 - (2) 市内の小中学校又は幼稚園に在籍する児童、生徒又は幼稚園児で、各県等の代表が集まる全国規模の大会等において、入賞以上又はそれに準ずる成績であった者
 - (3) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が特に表彰の対象とすることを適当と認めたもの

(表彰の内申者)

第3条 規則第7条の規定による表彰の内申を行う場合において、教育委員会各課の長、学校長、公民館長及び図書館長の職にある者が規則第2条の規定に該当すると認められる者であるときは、次の各号に掲げる区分に応じ当該各号に定める者が内申を行う。

- (1) 教育委員会各課の長（教育総務課長を除く。）、学校長、公民館長及び図書館長 教育総務課長
- (2) 教育総務課長 文化学習課長

附 則

この訓令は、平成16年3月1日から施行する。

附 則（平成21年4月1日教育委員会訓令第1号）

- 1 この訓令は、平成21年4月1日から施行する。
（経過措置）
- 2 この訓令の施行の日の前日までに、合併前の芦原町又は金津町の附属機関等の職員並びに市内の小中学校の校長、教頭及び教諭として在職した者（以下「附属機関等の職員等」という。）で、引き続きあわら市の附属機関等の職員等として任用されたものの勤続期間は、通算する。

附 則（平成29年5月15日教育委員会訓令第1号）

（施行期日）

- 1 この訓令は、平成29年5月15日から施行する。
（経過措置）
- 2 この訓令による改正後のあわら市教育委員会表彰内規第3条の規定は、この訓令の施行の日以後にされる表彰の内申について適用し、同日前にされた表彰の内申については、なお従前の例による。

附 則（令和3年3月1日教育委員会訓令第1号）

この訓令は、令和3年3月1日から施行する。

議案第 3 号 令和 4 年度あわら市一般会計補正予算(第 8 号)に
関する意見について

令和 4 年度あわら市一般会計補正予算(第 8 号)に関する意見について、委員会
の意見を求める。

令和 5 年 2 月 2 8 日提出

あわら市教育委員会
教育長 甲斐 和浩

単位：千円

科目	10 教育費 3 中学校費 2 教育振興費	教育総務課									
事業	3 通学援助経費 (中学校)	予算書					21、22				
総合計画	施策の柱	教育 (action3)	新規								
	基本施策	学校教育の充実	拡充								
	施策の方針	優れた環境における学校教育の実践									
	事務事業	健やかな心と身体育成									
事業費	補正前	51,738	補正	- 3,087	補正後	48,651					
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	他	0	一財	-3,087	
補正理由	スクールバス運営業務委託料に不用額が生じる見込みのため、減額する。										
事業内容	委託料	-3,087									
	<委託料> スクールバス委託料	49,971	→	46,884	△3,087						
特定財源											

単位：千円

科目	13 諸支出金 1 基金費 12 学校施設整備基金費	教育総務課									
事業	1 学校施設整備基金費	予算書					23				
総合計画	施策の柱	教育 (action3)	新規								
	基本施策	学校教育の充実	拡充								
	施策の方針	優れた環境における学校教育の実践									
	事務事業	小・中学校施設の整備と空き校舎の活用									
事業費	補正前	1	補正	+ 9,999	補正後	10,000					
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	他	0	一財	9,998	
補正理由	学校施設整備基金条例第2条の規定に基づき、整備積立分を積み立てるため、増額補正する。										
事業内容	積立金	9,999									
	<積立金> 基金積立	1	→	10,000	9,999						
特定財源	財 学校施設整備基金利子 1										

【一般会計】

29

科目 10 教育費 4 社会教育費 5 文化振興費										文化学習課		
事業	2 創作の森事業									予算書	22	
総合計画	施策の柱	教育 (action3)								新規		
	基本施策	文化と芸術の振興								拡充		
	施策の方針	芸術の振興										
	事業	金津創作の森の管理運営										
事業費	補正前	122,974	補正	+ 3,800			補正後	126,774				
財源内訳	国	3,800	県	0	市債	0	他	0	一財	0		
補正理由	金津創作の森美術館の電気料金の(12ヶ月分)補助に伴い、必要額を補正計上する。											
事業内容	負担金、補助及び交 補助金 3,800											
事業内容	<補助金> 指定管理者電気料金高騰対策事業補助金 3,800											
特定財源	国 新型コロナウイルス感染症対応地方創 3,800											

科目 10 教育費 5 保健体育費 3 体育振興費										スポーツ課		
事業	2 スポーツ振興事業									予算書	22	
総合計画	施策の柱	教育 (action3)								新規		
	基本施策	生涯スポーツの推進								拡充		
	施策の方針	生涯スポーツの推進										
	事業	スポーツ団体の育成・支援										
事業費	補正前	11,193	補正	- 800			補正後	10,393				
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	他	0	一財	-800		
補正理由	市民体育祭の中止に伴いブロック運営補助金を、減額する。											
事業内容	負担金、補助及び交 補助金 -800											
事業内容	<負担金、補助金及び交付金> 市民体育祭ブロック運営補助金 800→0 △800											
特定財源												

単位：千円

【一般会計】

29

議案第4号 令和5年度あわら市一般会計予算に関する意見について

令和5年度あわら市一般会計予算に関する意見について、委員会の意見を求める。

令和5年2月28日提出

あわら市教育委員会
教育長 甲斐 和浩

単位：千円

科目	10 教育費	1 教育総務費	1 教育委員会費	教育総務課		
事業	2 教育委員会経費				予算書	135
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)			新規	
	基本施策	学校教育の充実			拡充	
	施策の方針	教育環境の整備				
	事務事業	教育力や指導力の向上のための対策				
事業費	本年	1,646	前年	1,650	増減	- 4
財源内訳	国	0	県	0	市債	0
				0	他	1,646
事業目的	教育水準の向上や教育の振興を図り、公正かつ適正な教育行政を推進する。					
事業目的	教育委員会の定例会の開催や研修等に係る経費					
事業内容	報酬	1,360				
	旅費	64				
	交際費	160				
	需用費	32	消耗品費			
	需用費	20	食糧費			
	需用費	10	使用料及び賃借料			
事業内容	<報酬>	1,360				
	教育委員会委員 4人					
	<旅費>	64				
	委員旅費					
	<交際費>	160				
	<需用費>	32	消耗品費			
	<需用費>	20	食糧費			
<使用料及び賃借料>	10	有料道路使用料				
特定財源						

単位：千円

科目	10 教育費	1 教育総務費	2 事務局費	教育総務課		
事業	2 事務局一般経費				予算書	136
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)			新規	
	基本施策	学校教育の充実			拡充	
	施策の方針	教育環境の整備				
	事務事業	教育力や指導力の向上のための対策				
事業費	本年	17,920	前年	14,756	増減	+ 3,164
財源内訳	国	0	県	0	市債	0
				0	他	1,093
1 財	教育行政の質の向上を図るほか、教育現場の環境整備を行う。					
事業目的	教育委員会事務局に関する事務経費					
事業内容	報酬	52	役務費	136		
	給料	8,349	委託料	370		
	職員手当等	1,771	使用料及び賃借料	1,094		
	報償費	130	負担金、補助及び交	1,250		
	旅費	253	負担金、補助及び交	4,020		
	需用費	110	消耗品費			
	需用費	5	食糧費			
	役務費	360	通信運搬費			
	役務費	20	筆耕翻訳料			
	<報酬>	教育支援委員会委員 4人	52	<役務費>	筆料、保険料	158→156
	<給料>	会計年度任用職員 指導員3人	8,284→8,349	<委託料>	除雪委託、校務支援システム保守	727→370
		(英語、特別支援、ICT)		<使用料及び賃借料>	土地借上料	1,111→1,094
	<職員手当等>			<負担金>	教科書採択坂井地区協議会負担金	0→37
	会計年度任用職員 期末、通勤手当	1,685→1,771			坂井地区教育振興会負担金	537→543
<報償費>	教育委員会表彰記念品他	130		坂井地区中学校体育連盟負担金他	670	
<旅費>	特別職旅費	209→253	<補助金>	学校創立周年記念事業補助金	0→3,250	
<需用費>	消耗品費、食糧費	114→115		東海北陸ブロックPTA研究大会補助金	0→70	
<役務費>	通信運搬費、郵便料、通信料	379→360		金津高校育成会補助金他	700	
財	市有地賃付料	1,093				
特定財源						

単位：千円

科目	10 教育費	1 教育総務費	2 事務局費	教育総務課		
事業	4 小中学校教職員経費			予算書	136	
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)		新規		
	基本施策	学校教育の充実		拡充		
	施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進				
事業費	本年	950	前年	増減	+ 50	
財源内訳	国	0	県	0	市債	950
事業内訳	0	0	0	他	0	一財
事業目的	教職員の健康保持、増進を図る。					
事業目的	市内小中学校県教職員健康診断に係る経費					
事業内容	委託料 950					
事業内容	<委託料> 職員健康管理委託料 900→950 一般検診、胃部・大腸がん検診、ストレスチェック					
特定財源						

単位：千円

科目	10 教育費	1 教育総務費	2 事務局費	教育総務課		
事業	6 カウンセリング事業			予算書	136	
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)		新規		
	基本施策	学校教育の充実		拡充		
	施策の方針	教育環境の整備				
事業費	本年	5,779	前年	増減	+ 1,395	
財源内訳	国	0	県	2,831	市債	0
事業内訳	0	0	0	他	0	一財
事業目的	不登校や教育上配慮が必要な児童生徒に対し、諸問題の解消を図る。					
事業目的	適応指導教室の運営やスクールソーシャルワーカー配置等に係る経費					
事業内容	報酬 4,526					
事業内容	職員手当等 368					
事業内容	報償費 85					
事業内容	旅費 265					
事業内容	消耗品費 520					
事業内容	役務費 15					
事業内容	<報酬> 会計年度任用職員 スクールソーシャルワーカー 2人 1,392→2,688 適応指導教室指導員 1人 1,804→1,838 <職員手当等> 会計年度職員 期末手当 361→368 <報償費> 講師謝礼、適応指導教室協力者謝礼 85 <旅費> 会計年度任用職員旅費、通勤費 248→265 <需用費> 消耗品費 480→520 県 スクールソーシャルワーカー配置事業 2,831					
特定財源						

単位：千円

科目	10 教育費	1 教育総務費	2 事務局費	教育総務課						
事業	9	あわら為庶塾事業		予算書	136					
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)		新規						
	基本施策	学校教育の充実		拡充						
	施策の方針	教育環境の整備								
事業費	本年	102	前年	増減	-	50				
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	他	0	一財	102
事業目的	市内小中学校に携わる教職員の資質向上と教育活動の活性化を図る。									
事業目的	市内小中学校の教職員や学校支援員を対象とする研修会の開催経費									
事業内容	報償費	100								
	需用費	食糧費	2							
事業内容	<報償費> 講師謝礼		150	→	100					
	<需用費> 食糧費		2							
特定財源										

単位：千円

科目	10 教育費	1 教育総務費	2 事務局費	教育総務課						
事業	22	姉妹都市教育交流事業		予算書	138					
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)		新規						
	基本施策	学校教育の充実		拡充						
	施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進								
事業費	本年	80	前年	増減	0					
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	他	0	一財	80
事業目的	姉妹都市との教育交流を通して互いの市の良さを学び、教育水準の維持向上を図る。									
事業目的	姉妹都市下妻市との児童生徒・教職員の教育交流事業に係る経費 あわら市、下妻市にて交互に訪問団を組織し、隔年で互いの市を訪問する。 H30 下妻市へ訪問 (台風のため中止) R1 下妻市へ訪問 (中学生20人 引率3人 事務局3人) R2 あわら市受入れ (コロナ禍のため中止) R3、R4 あわら市受入れ (コロナ禍のためオンラインで交流)									
事業内容	負担金、補助及び交 補助金		80							
	<補助金> 姉妹都市教育交流事業補助金		80							
特定財源										

単位：千円

科目 10 教育費 1 教育総務費 3 海外派遣費		教育総務課	
事業	2 小学校一般経費	予算書	139
総合計画	施策の柱 教育 (action 3)	新規	
	基本施策 学校教育の充実	拡充	
事業費	本年	10,882	前年
	増減		+ 983
財源内訳	国	0	市債
	県	0	他
	増減	5,853	一財
事業目的	中学生を海外姉妹校へ派遣することにより、国際理解と友好関係の推進を図る。		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・あわら市中学生国際交流派遣事業 (米国オレゴン州ユージン市) ・あわら市日本中国友好親善少年使節回派遣事業 (中国浙江省紹興市) 保護者負担金は総経費の7割 H26からは、両中学校の生徒を派遣している。		
事業内	需用費	70	消耗品費
	需用費	3	食糧費
	委託料	10,809	
事業内容	<需用費> 消耗品費 70 食糧費 3 <委託料> アメリカ 10,809 参加者：生徒16人、引率4人 期間：10日間 中国 3,994→4,393 参加者：生徒16人、引率4人 期間：6日間 諸 国際交流派遣事業負担金 5,853		
特定財源			

単位：千円

科目 10 教育費 2 小学校費 1 学校管理費		教育総務課	
事業	2 小学校一般経費	予算書	139
総合計画	施策の柱 教育 (action 3)	新規	
	基本施策 学校教育の充実	拡充	
事業費	本年	155,576	前年
	増減		+ 26,557
財源内訳	国	0	市債
	県	2,016	他
	増減	15,457	一財
事業目的	学校嘱託医や生活支援員を配置するなどして学校教育環境の向上を図る。		
事業内容	小学校の運営に係る経費 報酬 39,658 需用費 光熱水費 37,600 給料 14,426 需用費 修繕料 100 職員手当等 9,946 需用費 医薬材料費 100 報償費 208 役務費 通信運搬費 1,800 旅費 1,489 役務費 手数料 1,014 需用費 3,066 役務費 保険料 6 需用費 3,200 委託料 8,604 需用費 30 使用料及び賃借料 16,375 需用費 154 他 あり <報酬> 学校嘱託医 15人、薬剤師 3人 4,372→4,316 <需用費> 食糧費、印刷製本費、修繕他 389→384 講師1人、生活支援員19人、学習指導員5人 <需用費> 光熱水費 23,600→37,600 ALT 1人 31,211→35,342 <役務費> 通信料、手数料、保険料 2,727→2,820 <給料> 学校運営支援4人、用務員7人 16,918→14,426 <委託料> パソコン保守他 12,067→8,604 <職員手当等> 会計年度職員期末、通勤 9,767→9,946 <使用料及び賃借料> 授業支援ソフト 3,115→4,504 <報償費> プール監視人謝礼 395→208 ドリル教材他 15,454→11,871 <旅費> 会計年度職員 通勤費、旅費 1,438→1,489 <備品購入費> 机・椅子の更新 0→14,966 <需用費> 消耗品 各小学校消耗品等 3,621→3,066 机・椅子の更新 AED他 400→1,734 燃料費 各小学校燃料費等 2,400→3,200 <負担金> 日本スポーツセンター負担金 1,145→1,100		
特定財源	分 日本スポーツ振興センター共済負担金 491 県 子どもの歯の健康プロジェクト事業補 39 県 学校運営支援員配置事業補助金 1,977 繰 ふるさとあわらサポート基金繰入金 14,966 市 ICT教育推進事業 (小学校) 4,000		

単位：千円

科目 10 教育費 2 小学校費 1 学校管理費		教育総務課	
事業	3 小学校施設管理経費	予算書	140
総合計画	施策の柱 教育 (action 3) 基本施策 学校教育の充実 施策の方針 教育環境の整備 事務事業 安全、安心な教育環境の整備	新規 拡充	
事業費	本年 23,347 前年 24,493 増減		- 1,146
財源内訳	国 0 県 0 市債 0 他 0	0 一財	23,347
事業目的	小学校施設の適切な維持管理を実施し、児童及び教職員の安全を確保するとともに施設環境の充実に努める。		
	市内小中学校の維持管理に要する経費		
事業内容	消耗品費 450 需用費 5,500 修繕料 170 手数料 599 保険料 8,109 委託料 8,470 使用料及び賃借料 49 原材料費		
事業内容	350→450 <委託料> 消防設備保守点検 設備修繕 3,000 家用電気工作物 施設修繕 3,500→2,500 特殊建築物定期調査委託 プールろ過機点検 170 受水槽等清掃点検委託 建物共済 477→599 施設警備委託 土地借上料 8,133→8,100 特殊建築物維持管理業務委託 マンド監視使用料 370 細呂木小消雪設備点検 49 遊具点検委託、草刈処理委託他		3,150 1,321 88 410→405 1,650 1,150→1,236 149 526→110
特定財源			

単位：千円

科目 10 教育費 2 小学校費 1 学校管理費		教育総務課	
事業	4 小学校施設整備事業	予算書	142
総合計画	施策の柱 教育 (action 3) 基本施策 学校教育の充実 施策の方針 教育環境の整備 事務事業 安全、安心な教育環境の整備	新規 拡充	
事業費	本年 2,850 前年 3,900 増減		- 1,050
財源内訳	国 0 県 0 市債 0 他 0	0 一財	2,850
事業目的	児童、教職員が安心・安全で快適な学校生活を送れるように教育環境の向上を図る。		
	小学校施設整備に要する経費		
事業内容	工事請負費 2,850		
事業内容	0 → 2,850 芦原小学校フェンス補修工事 1,000 遊具整備工事 1,200 細呂木小放送設備改修工事 650		
特定財源			

単位：千円

科目	10 教育費	2 小学校費	2 教育振興費	教育総務課		
事業	1 教育振興経費	(小学校)		予算書	142	
総合計画	施策の柱	教育 (action3)		新規		
	基本施策	学校教育の充実		拡充		
事業費	本年	14,045	前年	増減	-	
	69 県	0	市債	1,163	一財	12,813
事業内訳	国	0	他	0	0	1,163
事業目的	授業における教材や図書等を整備し、教育環境の向上を図るとともに、教育の機会均等を図れるよう就学が困難な保護者に対し援助を行う。					
事業内容	小学校教育課程など教育活動に関する経費					
事業内容	報償費	77 扶助費	5,600			
	需用費	1,532				
	需用費	390				
	需用費	200				
	役員費	89				
	委託料	2,481				
	使用料及び賃借料	1,042				
	備品購入費	2,150				
	負担金、補助及び交	484				
事業内容	<報償費>	記念品、委員謝礼				
	<需用費>	消耗品費 各学校消耗品				209→210
		印刷製本費 副読本印刷				0→832
		修繕料				
	<役員費>	通信運搬費	200			
		通信運搬費	115→89			2,303→2,150
	<委託料>	学力検査	649→489			0→484
		バス委託	1,000			
		教育事務委託 (鯖城小)	476→342			7,400→5,600
		スクールバス臨時運行	650			
特定財源	国	要保護児童援助費補助金	69			
	財	物品売払収入 (書籍)	10			
	繰	ふるさとあわらサポート基金繰入金	321			
	諸	通信機器利用負担金	832			

単位：千円

科目	10 教育費	2 小学校費	2 教育振興費	教育総務課		
事業	2 特別支援教育経費	(小学校)		予算書	142	
総合計画	施策の柱	教育 (action3)		新規		
	基本施策	学校教育の充実		拡充		
事業費	本年	1,426	前年	増減	-	
	550 県	0	市債	0	他	0
事業内訳	国	0	他	0	0	0
事業目的	教育の機会均等を図るため、特別な支援を要する児童の保護者に対し経費の援助を行うとともに、特別支援教育活動の充実を図るため、環境整備を行う。					
事業内容	特別支援学級児童に要する就学奨励費					
事業内容	需用費	消耗品費	56			
	委託料		66			
	備品購入費		80			
	負担金、補助及び交	負担金	124			
	扶助費		1,100			
事業内容	<需用費>	消耗品費	56			
	<委託料>	スクールバス委託他	60→66			
	<備品購入費>		300→80			
	<負担金>		134→124			
	<扶助費>	就学奨励費	43人			1,800→1,100
特定財源	国	特別支援教育就学奨励費補助金	550			

単位：千円

科目 10 教育費 2 小学校費 2 教育振興費		教育総務課			
事業	3 通学援助経費 (小学校)	予算書	142		
総合計画	施策の柱 教育 (action3)	新規			
	基本施策 学校教育の充実	拡充	○		
施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進				
事務事業	豊かな心と健やかな身体の育成				
事業費	本年	47,627	前年	48,510	増減
財源内訳	国	0	県	14,000	他
	市債	0	市債	0	一財
事業目的	遠距離児童の通学手段を確保し、円滑な学校運営を図る。				
	芦原、北潟、本荘、金津、細呂木及び金津東小学校の遠距離通学児童に対しスクールバスを運行する経費				
事業内容	需用費	燃料費	578		
	需用費	修繕料	345		
	役務費	手教料	98		
	役務費	保険料	74		
	委託料		46,486		
	公課費		46		
事業内容	<需用費> 燃料費	630→578	細呂木スクールバス	10,749→10,779	
	修繕料	150→345	金津東スクールバス	13,732→9,959	
	<役務費> 手教料	97→98	<公課費> 自動車重量税	46	
	保険料	74			
	<委託料> スクールバス委託料				
	芦原スクールバス	0→3,168			
	北潟スクールバス	5,883→5,537			
	本荘スクールバス	11,566→11,591			
	金津スクールバス	5,583→5,452			
特定財源	市 小学校スクールバス運行事業	14,000			

単位：千円

科目 10 教育費 2 小学校費 2 教育振興費		教育総務課			
事業	4 自然教室事業 (小学校)	予算書	143		
総合計画	施策の柱 教育 (action3)	新規			
	基本施策 学校教育の充実	拡充	○		
施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進				
事務事業	豊かな心と健やかな身体の育成				
事業費	本年	194	前年	194	増減
財源内訳	国	0	県	0	他
	市債	0	市債	0	一財
事業目的	野外活動を通して自然にふれる楽しさを味わい、集団生活の中で人とふれあい、相互の理解と信頼を高める。				
	自然教室 (5年生) に係る経費				
事業内容	委託料	194			
事業内容	<委託料> バス委託料	194			
特定財源					

科目 10 教育費 2 小学校費 2 教育振興費										教育総務課	
事業	7 環境・エネルギー教育支援事業（小学校）									予算書	144
総合計画	施策の柱	教育（action3）								新規	
	基本施策	学校教育の充実								拡充	
	施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進									
事業費	本年	470	前年	1,061	増減						
財源内訳	国	0	県	470	市債	0	他	0	一財	0	
事業目的	市内小学校の理科授業において、環境エネルギー教育に関する資材・機材を活用し、児童の理解を深める。										
事業内容	原子力・エネルギーに関する学習を支援するための教材に係る経費（県補助10/10）										
事業内容	備品購入費 470										
事業内容	<備品購入費> 教材用備品 1,033→470										
特定財源	県 環境・エネルギー教育支援事業補助金 470										

単位：千円

科目 10 教育費 2 小学校費 2 教育振興費										教育総務課	
事業	12 理科教育等設備整備事業（小学校）									予算書	144
総合計画	施策の柱	教育（action3）								新規	
	基本施策	学校教育の充実								拡充	
	施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進									
事業費	本年	160	前年	272	増減						
財源内訳	国	80	県	0	市債	0	他	0	一財	0	
事業目的	小学校における理科及び算数に関する教育の振興を図るため理科教育設備の基準に基づき、設備の整備を行う。										
事業内容	小学校における理科教育のための設備整備に係る経費（国補助1/2）										
事業内容	備品購入費 160										
事業内容	<備品購入費> 教材用備品 272→160										
特定財源	国 理科教育設備整備費等補助金 80										

単位：千円

単位：千円

科目	10 教育費	2 小学校費	2 教育振興費	教育総務課
事業	17 学校生活ボランティア推進事業			予算書 143
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)		新規
	基本施策	学校教育の充実		拡充
	施策の方針	教育環境の整備		
	事務事業	安全、安心な教育環境の整備		
事業費	本年	66	前年	64
増減				+ 2
財源内訳	国	0	県	66
	市債	66	市債	66
	他	0	他	0
事業目的	小学校的体験活動や学校生活を支援するため、地域ボランティアを全学年対象に導入することにより、地域の力を生かした教育体制の一層の充実を図り、子どもたちが地域へ出て活動するきっかけづくりを行う。			
	学校生活支援のためのボランティアにかかる保険料 (県補助10/10)			
事業内容	役務費	66		
	保険料	66		
事業内容	<役務費> 学校生活ボランティア保険料 188人 64→66			
特定財源	県	学校生活ボランティア推進事業補助金	66	

単位：千円

科目	10 教育費	2 小学校費	2 教育振興費	教育総務課
事業	22 国際理解教育推進員配置事業			予算書 142
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)		新規
	基本施策	学校教育の充実		拡充
	施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進		
	事務事業	グローバル化に対応した教育の推進		
事業費	本年	4,289	前年	4,865
増減				増減
財源内訳	国	0	県	0
	市債	0	市債	0
	他	0	他	0
事業目的	外国語青年招致事業 (JETプログラム) を活用して外国語指導助手 (ALT) を配置し、基礎的な英語力を身につけるなど英語学習の充実を図る。			
	外国語指導助手に係る経費			
事業内容	報酬	4,090		
	旅費	48		
	需用費	20		
	消耗品費			
	負担金、補助及び交	131		
	負担金			
事業内容	<報酬> 会計年度任用職員 ALT 1人 3,520→4,090			
	<旅費> 会計年度任用職員 通勤費、旅費 231→48			
	<需用費> 消耗品費 20			
	<負担金> 718→131			
特定財源				

【一般会計】

単位：千円

科目 10 教育費 2 小学校費 2 教育振興費		教育総務課			
事業	23 地域と進める体験推進事業	予算書	144		
総合計画	施策の柱 教育 (action 3)	新規			
	基本施策 学校教育の充実	拡充			
	施策の方針 ふるさと教育の充実				
	事務事業 ふるさと教育の充実				
事業費	本年 1,400 前年 1,400	増減	0		
財源内訳	国 0 県 100 市債 100 他 0	0 一財	1,300		
事業目的	郷土の自然や歴史、文化にふれあう体験活動を通し、ふるさとへの誇りや愛情を持ち、新たに活力を生み出す人材の育成を図る。				
事業目的	児童生徒が地域と関わりながら学ぶ、ふるさとと学習を実施する。 R2で県補助期間（3年間）が終了したが、R3から後継事業としてふるさととの魅力発信推進事業が 始まった。ふるさととの魅力発信事業は5年間実施され、毎年1～2校が補助対象になる。対象校以 外は市単独で実施する。				
事業内容	負担金、補助及び交 補助金 1,400				
事業内容	<補助金> 200,000円×7校 1,400				
特定財源	県 ふるさととの魅力発信推進事業補助金 100				

【一般会計】

単位：千円

科目 10 教育費 3 中学校費 1 学校管理費		教育総務課			
事業	2 中学校一般経費	予算書	144		
総合計画	施策の柱 教育 (action 3)	新規			
	基本施策 学校教育の充実	拡充			
	施策の方針 教育環境の整備				
	事務事業 I C T 環境の整備				
事業費	本年 53,985 前年 46,339	増減	+ 7,646		
財源内訳	国 0 県 3,455 市債 2,000 他 250	一財	48,280		
事業目的	学校嘱託医や生活支援員を配置するなどして学校教育環境の向上を図る。				
事業目的	中学校の運営に係る経費				
事業内容	報酬 7,992 需用費 修繕料 100 給料 7,738 需用費 医薬材料費 80 職員手当等 2,576 役務費 通信運搬費 600 旅費 211 役務費 手数料 254 需用費 1,019 委託料 4,731 需用費 320 使用料及び賃借料 6,749 需用費 20 備品購入費 508 需用費 92 負担金、補助及び交 負担金 575 需用費 20,420				
事業内容	<報酬> 学校嘱託医8人、薬剤師2人 1,425→1,419 <需用費> 光熱水費 11,500→20,420 会計年度職員 司書2人 講師4人 3,485→6,573 修繕料、医薬材料費 180 <給料> 学校運営支援員4人 用務員2人 9,703→7,738 <役務費> 通信運搬費 600 <職員手当等> 会計年度職員期末、通勤 2,676→2,576 手数料 計器等点検手数料他 125→254 <旅費> 会計年度職員 旅費、通勤 229→211 <委託料> パソコン保守他 6,102→4,731 <需用費> 消耗品費 1,287→1,019 <使用料及び賃借料> ドリル教材他 7,562→6,749 燃料費 280→320 <備品購入費> 500→508 食糧費 20 <負担金> 日本スポーツ振興センター 588→575 印刷製本費 77→92				
特定財源	分 日本スポーツ振興センター共済負担金 250 県 学校運営支援員配置事業補助金 3,455 市 I C T 教育推進事業 (中学校) 2,000				

単位：千円

科目	10 教育費	3 中学校費	1 学校管理費	教育総務課
事業	3 中学校施設管理経費			予算書 145
総合計画	施策の柱 教育 (action3)			新規
	基本施策 学校教育の充実			拡充
	施策の方針 教育環境の整備			
	事務事業 安全、安心な教育環境の整備			
事業費	本年	19,777	前年	19,721
増減				+ 56
財源内訳	国	0	市債	0
	県	0	他	0
	一財	0		19,777
事業目的	中学校施設の適切な維持管理を実施し、生徒及び教職員の安全を確保するとともに施設環境の充実に努める。			
	市内中学校の維持管理に要する経費			
事業内容	需用費	280		
	消耗品費			
	修繕料	1,900		
	保険料	273		
	委託料	5,966		
	使用料及び賃借料	11,318		
	原材料費	40		
事業内容	需用費	260→280	<使用料及び賃借料>	
	修繕料	1,200→1,500	土地借上料	
	消防設備等修繕	400	<原材料費>	11,439→11,318
	施設修繕	217→273	施設管理用材料	40
	建物共済			
	消防設備保守点検委託	1,130		
	消防設備保守点検委託	786		
	自家用電気工作物保安委託	964		
	エレベーター設備保守点検委託	2,450→2,544		
	特定建築物管理業務委託	542		
	施設警備保障委託他			
特定財源				

単位：千円

科目	10 教育費	3 中学校費	1 学校管理費	教育総務課
事業	4 中学校施設整備事業			予算書 147
総合計画	施策の柱 教育 (action3)			新規
	基本施策 学校教育の充実			拡充
	施策の方針 教育環境の整備			
	事務事業 安全、安心な教育環境の整備			
事業費	本年	1,750	前年	30,900
増減				増減
財源内訳	国	0	市債	0
	県	0	他	0
	一財	0		1,750
事業目的	生徒、教職員が安心・安全で快適な学校生活を送れるように教育環境の向上を図る。			
	中学校施設の整備に要する経費			
事業内容	工事請負費	1,750		
事業内容	<工事請負費>	0	→	1,750
	金津中 防球ネット張替工事	1,750		
特定財源				

単位：千円

科目 10 教育費 3 中学校費 2 教育振興費		教育総務課	
事業	1 教育振興経費 (中学校)	予算書	147
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)	新規
	基本施策	学校教育の充実	拡充
	施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進	
	事務事業	確かな学力の育成	
事業費	本年 20,582 前年 19,590 増減		+ 992
財源内訳	国 175 県 1,813 市債 0 他 293 一財 18,301		
事業目的	授業における教材や図書等を整備し、教育環境の向上を図るとともに教育の機会均等を図れるよう就学が困難な保護者に対し援助を行う。		
事業目的	中学校の教育課程など教育活動に関する経費		
事業内容	報酬 2,160 使用料及び賃借料 484		
	報償費 829 備品購入費 1,800		
	旅費 177 負担金、補助及び交 補助金 3,223		
	需用費 1,556 扶助費 6,300		
	需用費 45 消耗品費		
	需用費 200 燃料費		
	役務費 46 修繕料		
	役務費 29 通信運搬費		
	委託料 3,733 保険料		
事業内容	<報酬> 部活動指導員 5人 1,728→2,160 <使用料及び賃借料> <報償費> 地域スポーツ指導員謝礼他 859→829 ルーター一使用料 0→293 <旅費> 会計年度職員旅費、通勤費 60→177 創作の森使用料他 190→191 <需用費> 消耗品費、燃料費、修繕費 1,801 <備品購入費> 教材用備品 1,800 <役務費> 通信運搬費 53→46 <補助金> 部活動補助金他 2,875→2,521 保険料 27→29 給食費補助 25人 0→702 <委託料> バス委託料 3,300 <扶助費> 就学援助費 60人 6,600→6,300 教育事務委託料(錦城中) 292→433		
特定財源	国 要保護生徒援助費補助金 175		
	県 地域スポーツ指導者配置事業補助金 266		
	県 部活動指導員配置事業補助金 1,547		
	諸 通信機器利用負担金 293		

単位：千円

科目 10 教育費 3 中学校費 2 教育振興費		教育総務課	
事業	2 特別支援教育経費 (中学校)	予算書	147
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)	新規
	基本施策	学校教育の充実	拡充
	施策の方針	教育環境の整備	
	事務事業	特別支援教育の充実	
事業費	本年 1,289 前年 1,266 増減		+ 23
財源内訳	国 500 県 0 市債 0 他 0 一財 789		
事業目的	教育の機会均等を図るため、特別な支援を要する生徒の保護者に対し経費の援助を行うとともに、特別支援教育活動の充実を図るため環境整備を行う。		
事業目的	特別支援学級生徒に要する就学奨励事業		
事業内容	需用費 20 消耗品費		
	委託料 60		
	備品購入費 109		
	負担金、補助及び交 負担金 100		
	扶助費 1,000		
事業内容	<需用費> 消耗品費 20 <委託料> 坂井地区合同学習会バス委託 60 <備品購入費> 教育用備品 0→109 <負担金> 坂井地区合同学習会負担金 86→100 <扶助費> 就学奨励費 21人 1,100→1,000		
特定財源	国 特別支援教育就学奨励費補助金 500		

単位：千円

科目	10 教育費	3 中学校費	2 教育振興費	教育総務課
事業	3 通学援助経費 (中学校)			147
総合計画	施策の柱	教育 (action3)		新規
	基本施策	学校教育の充実		拡充
	施策の方針	教育環境の整備		
	事務事業	安全、安心な教育環境の整備		
事業費	本年	46,534	前年	51,738
増減				
財源内訳	国	0	市債	15,000
	県	0	他	0
	一財	0		31,534
事業目的	遠距離生徒の通学手段を確保し、円滑な学校運営を図る。			
	芦原中及び金津中学校の生徒に対し、スクールバスを運行する経費 金津中及び加賀市錦城中学校の遠距離通学生徒に対し、通学費の補助を行う。			
事業内容	需用費	燃料費	773	
	需用費	修繕料	608	
	役務費	手教料	195	
	役務費	保険料	147	
	委託料		44,353	
	負担金、補助及び交	補助金	367	
	公課費		91	
事業内容	<需用費>	燃料費	810	773
	<需用費>	修繕料	330	608
	<役務費>	車検修繕料	194	195
	<役務費>	車検諸費		147
	<委託料>	スクールバス委託料		
	芦原中スクールバス		22,903	21,074
	金津中スクールバス		27,068	23,279
	<補助金>	生徒通学補助	4人	195
	<公課費>	自動車重量税		91
特定財源	市	中学校スクールバス運行事業	15,000	

単位：千円

科目	10 教育費	3 中学校費	2 教育振興費	教育総務課
事業	7 環境・エネルギー教育支援事業 (中学校)			149
総合計画	施策の柱	教育 (action3)		新規
	基本施策	学校教育の充実		拡充
	施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進		
	事務事業	確かな学力の育成		
事業費	本年	2,365	前年	942
増減				
財源内訳	国	0	市債	0
	県	2,365	他	0
	一財	0		0
事業目的	市内中学校の理科授業において、環境エネルギー教育に関する資料・機材を活用し、生徒の理解を深める。			
	原子力・エネルギーに関する学習を支援するための教材に係る経費 (県補助10/10)			
事業内容	備品購入費	2,365		
事業内容	<備品購入費>	942	2,365	
	教材用備品			
特定財源	県	環境・エネルギー教育支援事業補助金	2,365	

科目 10 教育費 3 中学校費 2 教育振興費										教育総務課		
事業	10 理科教育等設備整備事業（中学校）									予算書	149	
総合計画	施策の柱	教育（action3）									新規	
	基本施策	学校教育の充実									拡充	
事業費	施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進										
	事務事業	確かな学力の育成										
事業費	本年	900	前年	87	増減						+ 813	
財源内訳	国	450	県	0	市債	0	他	0	一財	0	450	
事業目的	中学校における理科及び数学に関する教育の振興を図るため理科教育設備の基準に基づき、設備の整備を行う。											
事業目的	中学校における理科教育のための設備整備に係る経費（国補助1/2）											
事業内容	備品購入費	900										
	<備品購入費> 教材用備品											
事業内容	87→900											
特定財源	国	理科教育設備整備費等補助金	450									

単位：千円

科目 10 教育費 3 中学校費 2 教育振興費										教育総務課		
事業	14 地域と進める体験推進事業									予算書	149	
総合計画	施策の柱	教育（action3）									新規	
	基本施策	学校教育の充実									拡充	
事業費	施策の方針	ふるさと教育の充実										
	事務事業	キャリア教育の充実										
事業費	本年	400	前年	400	増減						0	
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	他	0	一財	0	400	
事業目的	郷土の自然や歴史、文化にふれあう体験活動を通してふるさとへの誇りや愛情を持ち、新たに活力を生み出す人材の育成を図る。											
事業目的	児童生徒が地域と関わりながら学ぶ、ふるさとと学習を実施する。 R2で県補助期間（3年間）が終了したが、R3より後継事業としてふるさとの魅力発信推進事業が始まった。ふるさとの魅力発信事業は5年間実施され、毎年1～2校が補助対象になる。対象校以外は市単独で実施する。											
事業内容	負担金、補助及び交	400										
	補助金											
事業内容	<補助金> 200,000円×2校											
特定財源												

単位：千円

単位：千円

科目	13 諸支出金	1 基金費	12 学校施設整備基金費	教育総務課	172
事業	1 学校施設整備基金費			予算書	172
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)		新規	
	基本施策	学校教育の充実		拡充	
	施策の方針	教育環境の整備			
	事務事業	安全、安心な教育環境の整備			
事業費	本年	1	前年	1	増減
財源内訳	国	0	県	0	市債
				0	他
事業目的	学校施設整備基金条例に基づく基金を運用する。				
事業目的	小中学校の施設整備を目的とした基金を積み立てる。				
事業内容	積立金	1			
事業内容	<積立金> 基金利子	1			
特定財源	財	学校施設整備基金利子	1		

単位：千円

科目	10 教育費	5 保健体育費	4 学校給食費	学校給食センター
事業	2 給食センター管理経費			予算書
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)		新規
	基本施策	学校教育の充実		拡充
	施策の方針	教育環境の整備		
	事務事業	学校給食の充実		
事業費	本年	45,588	前年	41,858
財源内訳	国	0	県	0
				市債
				0
				他
事業目的	学校給食センターの運営と施設の維持管理を実施する。			
事業目的	学校給食センターの維持管理に関する経費			
事業内容	報酬	20 委託料		10,114
	給料	料	24,385	使用料及び賃借料
	職員手当等	需用費	5,405	負担金、補助及び交
	需用費	消耗品費	1,427	公課費
	需用費	燃料費	640	
	需用費	修繕料	2,550	
	役務費	通信運搬費	180	
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務費	保険料	428	
事業内容	報酬	20 役務費		
	給料 (18人)	給料	23,849	→24,385
	職員手当等	需用費	5,217	→5,405
	需用費	消耗品費	920	→1,427
	需用費	燃料費	560	→640
	需用費	修繕料	2,300	→2,550
	役務費	手数料	129	
	役務			

【一般会計】

171

単位：千円

科目 10 教育費 5 保健体育費 4 学校給食費		学校給食センター	
事業	予算書	167	
総合計画	新規		
施策の柱	拡充		
基本施策			
施策の方針			
事務事業			
事業費	本年	158,023	前年
財源内訳	国	0	県
	市債	0	市債
	他	138,754	増減
事業目的	市内小中学校の児童生徒及び教職員等に給食を提供する。子育て世帯への支援のため、児童生徒の給食費の半額を支援する。		
事業内容	学校給食の調理に関する経費		
事業内	需用費	4,000	消耗品費
	需用費	40,700	光熱水費
	需用費	1,900	修繕料
	役務費	63	手数料
	使用料及び賃借料	2,700	
	原材料費	108,600	
	備品購入費	60	
事業内容	需用費	4,400→4,000	事業用消耗品
	光熱水費	23,900→40,700	電気、水道料
	修繕料	1,000→1,900	施設修繕料
	役務費	54→63	厨房機器の刃、包丁研ぎ料等
	手数料	2,700	使用料及び賃借料
	原材料費	106,700→108,600	児童生徒等
	備品購入費	0→60	全自動洗濯機
事業内容	分	59,637	給食費負担金(現年度分)
	分	1	給食費負担金(過年度分)
	繰	47,000	ふるさとあわらサポート基金繰入金
	諸	5	廃油引取手数料
	諸	1,940	給食試食代

【一般会計】

171

単位：千円

科目 10 教育費 4 社会教育費 1 社会教育総務費		文化学習課	
事業	予算書	149	
総合計画	新規		
施策の柱	拡充		
基本施策			
施策の方針			
事務事業			
事業費	本年	2,364	前年
財源内訳	国	0	県
	市債	0	市債
	他	2,367	増減
事業目的	地域の連帯感を育み、住みよい地域社会を実現する。		
事業内容	・社会教育委員に係る経費 ・生涯学習推進員に係る経費 ・各種負担金、社会教育団体活動事業補助金に係る経費		
事業内	報酬	104	
	報酬費	516	
	需用費	2	食糧費
	負担金、補助及び交	92	負担金
	負担金、補助及び交	1,650	補助金
事業内容	<報酬>	104	東海北陸社会教育研究大会参加負担金 14人分 29→42
	社会教育委員 (4,000円×13人×2回)	104	<補助金> 社会教育団体活動事業補助金
	<報酬費>	516	市子ども会育成連絡協議会 700
	生涯学習推進員 (4,000円×129人)	516	青少年健全育成あわら市民会議 400
	<需用費> 食糧費		市青壮年団連絡協議会 150
	社会教育委員定例会時お茶代 (100円×14人×2回)	2	市連合婦人会 400
	<負担金>		
	県青年会館維持会費	20	
	県社会教育委員連絡協議会会費、負担金	30	
特定財源			

【一般会計】

173

単位：千円

科目 10 教育費 4 社会教育費 2 公民館費		公民館経費		文化学習課	
事業	2 公民館経費	予算書	151	文化学習課	予算書
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)	新規	増減	0 一財
	基本施策	生涯学習の推進	拡充		
	施策の方針	生涯学習の充実			
	事務事業	生涯学習推進体制・地区推進体制の整備			
事業費	本年	276	前年	295	増減
財源内訳	国	0	市債	0	他
事業目的	福井県公民館連合会との連携や公民館運営審議会の運営を行う。				
事業目的	福井県公民館連合会や公民館運営審議会の運営に伴う経費				
事業内容	報酬 使用料及び賃借料 負担金、補助及び交 負担金	48 8 220			
事業内容	公民館運営審議会委員 (4,000円×6人×2回) 公民館運営審議会委員 使用料及び賃借料 有料(高速)道路使用料 負担金 県公民館連合会負担金 県公民館セミナー・公民館大会参加負担金 東海北陸公民館大会参加負担金	48 14→8 200→199 18 3			
特定財源					

【一般会計】

173

単位：千円

科目 10 教育費 4 社会教育費 2 公民館費		公民館経費		文化学習課	
事業	3 公民館施設管理経費	予算書	151	文化学習課	予算書
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)	新規	増減	0 一財
	基本施策	生涯学習の推進	拡充		
	施策の方針	生涯学習の充実			
	事務事業	生涯学習推進体制・地区推進体制の整備			
事業費	本年	83,720	前年	70,572	増減
財源内訳	国	0	市債	0	他
事業目的	社会教育活動の拠点である各公民館施設の維持管理を行う。				
事業目的	各公民館施設の維持管理に要する経費				
事業内容	報酬 給料 職員手当等 需用費 需用費 需用費 需用費 需用費 役員費	14,400 役員費 19,282 役員費 4,092 委託料 320 使用料及び賃借料 2,256 工事請負費 15 備品購入費 11,580 公課費 2,800 600			
事業内容	地区公民館長 8人 会計年度任用職員 (7)18人・(ハ)→(ト)2人 ※7) 事務員、(ハ)→(ト)用職員 (7)18人・(ハ)→(ト)2人 会計年度任用職員 (7)18人・(ハ)→(ト)2人 期未手当・通勤手当・時間外勤務手当 需用費 燃料費(施設用・公用車) 光熱水費 修繕料(車輛・設備・施設修繕料)	14,400 <委託料> 16,678→19,282 3,642→4,092 <使用料及び賃借料> 350→320 2,250→2,256 <工事請負費> 8,380→11,580 <備品購入費> 900→2,800			
特定財源	公民館使用料 公民館使用料(目的外) コピー料 公衆電話料	2,100 178 70 6			

単位：千円

科目 10 教育費 4 社会教育費 2 公民館費		公民館費		文化学習課	
事業	4 公民館活動事業	予算書	152	予算書	152
総合計画	施策の柱 教育 (action 3)	新規			
	基本施策 生涯学習の推進	拡充			
事業費	本年	3,347	前年	3,562	増減
	国	0	県	0	市債
財源内訳	国	0	県	0	市債
事業目的	各公民館の教室・講座等の円滑な活動を行い、生涯学習の場を提供する。				
事業目的	各種講座の運営に要する経費				
事業内容	報償費 3,160 旅費 70 需用費 80 需用費 3 役務費 34 消耗品費 食糧費 通信運搬費				
事業内容	<報償費> 3,000→2,800 定期教室講師謝礼 単発講座指導料 360 <旅費> 70 会計年度任用職員旅費 プリンタートナー等 <需用費> 80 事務用消耗品 食糧費 3 会議等 <通信運搬費> 49→34 郵便料				
特定財源	諸 各種大会・講座等参加料	1,212			

単位：千円

科目 10 教育費 4 社会教育費 3 図書館費		図書館費		文化学習課	
事業	3 図書館管理経費	予算書	154	予算書	154
総合計画	施策の柱 教育 (action 3)	新規			
	基本施策 生涯学習の推進	拡充			
事業費	本年	25,370	前年	21,730	増減
	国	0	県	0	市債
財源内訳	国	0	県	0	市債
事業目的	芦原図書館、金津図書館の施設の維持管理を図る。				
事業目的	芦原図書館、金津図書館の施設・図書維持管理に要する経費				
事業内容	報酬 5,014 給料 6,861 職員手当等 2,486 旅費 72 需用費 180 需用費 100 需用費 66 需用費 6,109 需用費 200 役務費 役務費 役務費 委託料 使用料及び賃借料 公課費 印刷製本費 光熱水費 修繕料				
事業内容	<報酬> 4,296→5,014 会計年度任用職員 14人 <給料> 712人1人(用務員)2人 6,647→6,861 <職員手当等> 会計年度任用職員(71.1人) 2,300→2,486 期未手当、通勤手当 <旅費> 72 会計年度任用職員(1人) 200→180 <需用費> 95→100 消耗品費 燃料費 印刷製本費 光熱水費 3,655→6,109 修繕料				
特定財源	諸 コピー料 諸 図書貸出カード代	22 7			

単位：千円

科目 10 教育費 4 社会教育費 3 図書館費		文化学習課	
事業	4 図書館活動事業	予算書	154
総合計画	施策の柱 教育 (action3)	新規	
	基本施策 生涯学習の推進	拡充	
	施策の方針 生涯学習の充実		
	事務事業 図書館機能の充実		
事業費	本年 7,739 前年 7,787 増減		- 48
財源内訳	国 0 県 0 市債 0 他 0	21	一財 7,718
事業目的	芦原図書館、金津図書館の円滑な図書貸し出し事業を行う。 また、ブックスタート事業を実施し、幼い頃から本に触れ合い、親しむ心を養う。		
事業目的	図書の購入等に要する経費 ブックスタート事業に要する経費		
事業内容	報酬 64 報償費 50 需用費 1,570 需用費 9 役務費 5 使用料及び賃借料 13 備品購入費 6,000 負担金、補助及び交 負担金 28		
事業内容	<報酬> 図書館協議会委員 (4,000円×8人×2回) 64 <報償費> 図書館講座、協力者謝礼 40→50 <需用費>消耗品費 700→630 7ヶ月分、その他消耗品 940 書籍(新聞、雑誌定期購読) <需用費>食糧費 10→9 図書館協議会委員、ボランティア用飲物 21 物品売払収入(書籍)	<使用料及び賃借料>有料(高速)道路使用料等 0→13 県立・市町立図書館事務連絡会議(敦賀市) 県立・市町立図書館館長会議、県図書館協会総会(敦賀市) 図書館協議会視察研修(敦賀市) <備品購入費> 6,000 図書購入費 23 <負担金> 日本図書館協会負担金 1 県図書館協会負担金 1 県郷土誌懇談会負担金 4	
特定財源			

単位：千円

科目 10 教育費 4 社会教育費 4 文化会館費		文化学習課	
事業	1 文化会館管理経費	予算書	156
総合計画	施策の柱 教育 (action3)	新規	
	基本施策 生涯学習の推進	拡充	
	施策の方針 生涯学習の充実		
	事務事業 生涯学習推進体制・地区推進体制の整備		
事業費	本年 4,342 前年 8,690 増減		- 4,348
財源内訳	国 0 県 0 市債 0 他 0	0	一財 4,342
事業目的	文化会館の維持管理を図る。		
事業目的	文化会館の維持管理に要する経費 (令和5年度～休館予定)		
事業内容	需用品費 9 燃料費 2 光熱水費 722 通信運搬費 77 保険料 30 委託料 426 使用料及び賃借料 2,322 工事請負費 754		
事業内容	<需用費> 消耗品費 70→9 <委託料> 防火対象物定期点検 80→0 燃料費 5→2 文化会館管理委託 1,100→100 光熱水費 3,725→722 <役務費> 通信運搬費 80→77 <使用料および賃借料> 2,358→2,302 23→30 土地借上料 220 下水道使用料 201→0 <工事請負費>電気設備工事 25→20 180→0 106 施設警備 0→754		
特定財源			

単位：千円

科目 10 教育費 4 社会教育費 5 文化振興費		文化振興費				文化学習課	
事業	1 文化振興経費	予算書	増減		157		
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)	新規				
	基本施策	文化と芸術の振興	拡充				
	施策の方針	文化の振興					
	事業事業	文化活動団体の育成・支援					
事業費	本年	2,752	前年	2,459	増減	+ 293	
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	
		0	他	0	一財	2,752	
事業目的	文化活動団体の育成支援及び伝統文化の継承を進め、文化の振興を図る。						
事業目的	文化振興に要する経費						
事業内容	報償費	100					
	委託料	2					
	負担金、補助及び交	2,650	補助金				
事業内容	<報償費>	100					
	全国大会等出場選手激励費						
	<委託料>	8→2					
	筆耕委託料						
	<補助金>	2,350→2,650					
	市文化協議会活動事業補助金						
特定財源							

単位：千円

科目 10 教育費 4 社会教育費 5 文化振興費		文化振興費				文化学習課	
事業	2 創作の森事業	予算書	増減		157		
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)	新規				
	基本施策	文化と芸術の振興	拡充				
	施策の方針	芸術の振興					
	事業事業	金津創作の森美術館の充実					
事業費	本年	118,520	前年	115,674	増減	+ 2,846	
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	
		0	他	0	一財	112,076	
事業目的	金津創作の森の適切な管理運営を行い、芸術文化に対する意識の醸成を推進する。						
事業目的	金津創作の森の管理運営に要する経費						
事業内容	役務費	142					
	委託料	26,000	保険料				
	使用料及び賃借料	2					
	工事請負費	3,000					
	負担金、補助及び交	89,376	補助金				
事業内容	<役務費>	129→142					
	建物災害共済						
	<委託料>	74,743→77,876					
	管理委託料(財団)						
	<使用料及び賃借料>	26,000	コミュニケーション助成事業補助金				
	<工事請負費>	2					
	バルコニー床取替工事	3,000					
特定財源	財	487	金津創作の森入居作家土地賃付料				
	財	457	金津創作の森土地賃付料(送電線)				
	繰	3,000	ふるさと創生基金繰入金				
	諸	2,500	コミュニケーション助成事業助成金(地域の				

【一般会計】

177

単位：千円

科目	10 教育費	4 社会教育費	6 市民運動推進費	文化学習課		
事業	2 市民運動活動事業			予算書	158	
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)		新規		
	基本施策	生涯学習の推進		拡充		
	施策の方針	生涯学習の充実				
	事務事業	生涯学習推進体制・地区推進体制の整備				
事業費	本年	1,456	前年	1,447	増減	+ 9
財源内訳	国	0	県	0	市債	0
		0	他	0	一財	1,456
事業目的	市民主体型の市民運動活動を展開する。					
	花いっぱい運動及びゆうと輝く市民の会の運営に要する経費					
事業内容	報償費	39				
	需用費	1,000				
	需用費	2				
	役務費	35				
	負担金、補助及び交	380				
事業内容	花いっぱい運動花苗配布活動謝礼					
		30→39				380
特定財源						

【一般会計】

177

単位：千円

科目	10 教育費	4 社会教育費	6 市民運動推進費	文化学習課		
事業	4 生涯学習活動事業			予算書	158	
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)		新規		
	基本施策	生涯学習の推進		拡充		
	施策の方針	生涯学習の充実				
	事務事業	生涯学習推進体制・地区推進体制の整備				
事業費	本年	175	前年	175	増減	0
財源内訳	国	0	県	0	市債	0
		0	他	0	一財	175
事業目的	市民が生涯を通して生き生きと暮らし、互いに学び合うことができる環境を整備する。					
	生涯学習大会や市民大学の運営に要する経費					
事業内容	報償費	80				
	需用費	5				
	需用費	75				
	役務費	15				
事業内容	市民が生涯を通して生き生きと暮らし、互いに学び合うことができる環境を整備する。					
特定財源						

単位：千円

科目	10 教育費	4 社会教育費	7 青少年愛護センター費	郷土歴史資料館費			文化学習課	
事業	1 青少年愛護センター事業			予算書	158			
総合計画	施策の柱	教育 (action3)		新規				
	基本施策	青少年の健全育成		拡充				
事業費	施策の方針	青少年の健全育成						
	事務事業	少年愛護センターの運営						
事業費	本年	4,499	前年	5,108	増減	-	609	
財源内訳	国	0	県	382	市債	0	一財	4,117
事業目的	少年愛護の実践活動を推進し、青少年の非行等を防ぎ、青少年の健全な育成を推進する。							
少年愛護センター事業に要する経費								
事業	報酬	3,300						
事業	職員手当等	660						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						
事業	報酬							
事業	職員手当等	3,300						
	旅費	428						
事業	報償費	24						
	需用費	2						
事業	需用費	12						
	役務費	73						

単位：千円

科目 10 教育費 4 社会教育費 8 郷土歴史資料館費		文化学習課	
事業	2 文化財保護経費	予算書	159
総合計画	施策の柱 教育 (action 3)	新規	
	基本施策 文化と芸術の振興	拡充	○
事業費	本年	19,924	前年
	増減	11,421	増減
財源内訳	国	3,924	県
市債	0	市債	0
他	0	一財	0
事業目的	市民文化の向上に資するため、文化財を保護し、その普及・啓蒙を図る。		
事業目的	文化財保護、普及・啓蒙に要する経費		
事業内容	報酬 給料 職員手当等 報償費 旅費 需用費 需用費 役務費 委託料	974 6,986 1,620 589 25 16 2,000 24 7,491	使用料及び賃借料 負担金、補助及び交 負担金 121 78
事業内容	印刷製本費 (埋蔵文化財発掘報告書刊行) 通信運搬費 (郵便料) 地域計画策定委託料 発掘調査業務委託料 その他	108→84 871→890 4,782→6,986 1,242→1,620 437→589	印刷製本費 0→2,000 <需用費> <役務費> <委託料> <委託料> 990→941
事業内容	文化財保護委員 会計年度任用職員 (A-1人) 会計年度任用職員 (7/12人・A-12人)	0→11 14 48→16	<使用料及び賃借料> <負担金、補助及び交付金> <負担金
事業内容	一般職旅費 委員等旅費 消耗品費	3,924	121 55→78
特定財源	国 文化芸術振興費補助金		

単位：千円

科目 10 教育費 4 社会教育費 9 I K O S S A 管理費		文化学習課	
事業	1 I K O S S A 管理経費	予算書	160
総合計画	施策の柱 教育 (action 3)	新規	
	基本施策 生涯学習の推進	拡充	
事業費	本年	9,897	前年
	増減	6,838	増減
財源内訳	国	0	県
市債	0	市債	0
他	0	一財	391
事業目的	生涯学習・にぎわい創出の拠点である金津本陣 I K O S S A の維持管理を図る。		
事業目的	・金津本陣 I K O S S A 施設維持管理経費 3階市民文化研修センター管理経費 2階郷土歴史資料館管理経費 全館に関する管理経費 (1階金津図書館と按分)		
事業内容	消耗品費 燃料費 光熱水費 修繕料 通信運搬費 手数料 保険料 委託料 使用料及び賃借料	330 40 3,990 330 160 25 120 4,046 856	
事業内容	<需用費> (消火器19本、AEDパッド1セット交換) 燃料費 光熱水費 修繕費 (エレベーター修繕及び浸水対策) 通信運搬料 手数料 保険料	80→330 34→40 2,436→3,990 100→330 160 25 32→120	<委託料> (空調設備保守点検 (空調機フロンの類漏洩点検、3年に1度) 特殊建築物定期調査 施設清掃 施設管理 その他 855→856
事業内容	<役務費> 通信運搬料 手数料 保険料	390 1	使 市民研修センター使用料 諸 コピー料
特定財源			

科目		7 商工費 1 商工費 3 観光費				スポーツ課		
事業	20 北陸新幹線開業機運醸成事業					予算書	111	
総合計画	施策の柱					新規	○	
	基本施策					拡充		
	施策の方針							
	事務事業							
事業費	本年	2,310	前年	増減			+ 2,310	
財源内訳	国	0	県	1,155	市債	0	他	1,155
事業目的	令和6年3月に予定されている北陸新幹線芦原温泉駅開業に向けて、関係事業者だけでなく市民や各種団体などがオールあわらで開業を盛り上げ、開業効果を最大限に発揮するため、様々な機運醸成事業を実施する。							
事業目的	新幹線開業に向けた機運醸成に要する経費 ・各種イベント参加費製作							
事業内容	需用費	消耗品費	2,310					
事業内容	各種イベント参加賞タオル	0	-2,310					
特定財源	県	北陸新幹線開業スタートアップ事業補	1,155					
	繰	ふるさとあわらサポート基金繰入金	1,155					

科目		8 土木費 4 都市計画費 4 トリムパークかなづ費				スポーツ課		
事業	2 トリムパークかなづ経費					予算書	128	
総合計画	施策の柱	教育 (action3)				新規		
	基本施策	生涯スポーツの推進				拡充		
	施策の方針	生涯スポーツの推進						
	事務事業	体育施設の充実と効率的な活用						
事業費	本年	30,302	前年	増減	26,816		+ 3,486	
財源内訳	国	0	県	24,094	市債	0	他	3,017
事業目的	トリムパークかなづの適正な維持管理を図る。							
事業目的	トリムパークかなづの維持管理運営にかかる経費							
事業内容	給料	1,882	委託料				10,950	
	職員手当等	407	使用料及び賃借料				912	
	需用費		消耗品費				42	
	需用費	2,580	燃料費					
	需用費	12,127	光熱水費					
	需用費	550	修繕料					
	需用費	2	飼料費					
	役務費	112	通信運搬費					
	役務費	68	保険料					
事業内容	<給料> 会計年度任用職員 2人→1人	3,836	-1,882				0	
	<職員手当等> 会計年度任用職員期末手当等	802	-407				2,300	
	<需用費>						1,773	
	燃料費	1,880	-2,580				2,200	
	光熱水費	6,500	-11,700				2,125	
	光熱水費	430	-427				他	
	修繕料	950	-550				430	
	<委託料>						501	
	空調設備保守点検委託料	2,000	-1,800				387	
特定財源	県	トリムパークかなづ維持管理委託金	24,094					
	諸	公衆電話料	3					
	諸	トリムパークかなづ利用料	3,014					

単位：千円

科目	10 教育費	5 保健体育費	1 保健体育総務費	スポーツ課							
事業	2 保健体育総務経費			予算書 162							
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)		新規							
	基本施策	生涯スポーツの推進		拡充							
	施策の方針	生涯スポーツの推進									
	事務事業	スポーツ団体の育成・支援									
事業費	本年	147	前年	440	増減	- 293					
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	他	0	一財	0	147
事業目的	スポーツの推進に関する重要事項を調査審議し、効果的なスポーツ推進を図る。										
事業目的	スポーツ推進審議会委員報酬他、スポーツ推進のためにかかる経費										
事業内容	報酬 需用費	132 15									
事業内容	<報酬> スポーツ推進審議会委員 <報償費> 部活動地域移行検討委員謝礼 <需用費> 消耗品費 事務用消耗品	96→132 288→0 30→15									
特定財源											

単位：千円

科目	10 教育費	5 保健体育費	1 保健体育総務費	スポーツ課							
事業	4 スポーツ推進委員会経費			予算書 162							
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)		新規							
	基本施策	生涯スポーツの推進		拡充							
	施策の方針	生涯スポーツの推進									
	事務事業	指導者の育成とスポーツ活動の安全確保									
事業費	本年	1,086	前年	1,237	増減	- 151					
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	他	0	一財	0	1,086
事業目的	地域のスポーツ推進のため、指導及び助言者となるスポーツ推進委員の資質の向上や指導力の強化を図る。										
事業目的	スポーツ推進委員の活動にかかる経費										
事業内容	報酬 旅費 使用料及び賃借料 負担金、補助及び交 負担金	805 158 14 109									
事業内容	<報酬> スポーツ推進委員 23人分 <旅費> 委員等旅費 <需用費> 消耗品費 スポーツ推進委員被服 <使用料及び賃借料> 有料道路使用料	910→805 68→158 172→0 16→14	<負担金、補助金及び交付金> 県スポーツ推進委員協議会負担金 47→43 全国スポーツ推進委員研修会負担金 0→6 北陸地区スポーツ推進委員研修会負担金 20→60								
特定財源											

単位：千円

科目 10 教育費 5 保健体育費 2 体育施設費		スポーツ課	
事業	1 体育施設管理経費	予算書	163
総合計画	施策の柱 教育 (action 3)	新規	
	基本施策 生涯スポーツの推進	拡充	
	施策の方針 生涯スポーツの推進		
	事務事業 体育施設の充実と効率的な活用		
事業費	本年 21,145 前年 19,693	増減	+ 1,452
財源内訳	国 0 県 0 市債 0 他 0	1,687	一財 19,458
事業目的	体育施設の適正な維持管理を図る。		
事業目的	各体育施設管理運営にかかる経費 農業者トレーニングセンター 他11施設 (B & G海洋センター-体育館を除く)		
事業内容	需用品費 410 原材料費 20		
需用品費	燃料費 80 負担金、補助及び交 負担金 4		
需用品費	光熱水費 4,720		
需用品費	修繕料 1,400		
役務費	通信運搬費 159		
役務費	手数料 334		
役務費	保険料 99		
委託料	6,635		
使用料及び賃借料	7,284		
内容	消防設備保守点検委託料 他 1,007		一財 1,173
内容	＜需用費＞ 240→410 消防設備保守点検委託料 他 1,007→1,173		
内容	＜使用料及び賃借料＞ 3,000→4,600 電気料 7,038→7,011		
内容	土地借上料 130→120 光熱水費 水道料 他 284→273		
内容	2,200→1,400 修繕料 施設修繕料 手数料 194→334		
内容	＜役務費＞ 717→850 手数料 施設清掃委託料 他 4,483→4,612		
内容	＜委託料＞ 200 使 カヌー施設使用料 250		
内容	300 使 屋外施設使用料		
内容	450 使 屋内施設使用料		
内容	187 使 体育施設使用料 (目的外)		
内容	300 使 学校体育館等開放事業使用料		
特定財源			

単位：千円

科目 10 教育費 5 保健体育費 2 体育施設費		スポーツ課	
事業	3 海洋センター-管理経費	予算書	163
総合計画	施策の柱 教育 (action 3)	新規	
	基本施策 生涯スポーツの推進	拡充	
	施策の方針 生涯スポーツの推進		
	事務事業 体育施設の充実と効率的な活用		
事業費	本年 4,447 前年 44,251	増減	- 39,804
財源内訳	国 0 県 0 市債 0 他 0	274	一財 4,173
事業目的	B & G海洋センターの適正な維持管理を図る。		
事業目的	B & G海洋センター-体育館の管理運営にかかる経費		
事業内容	需用品費 100		
需用品費	光熱水費 930		
需用品費	修繕料 50		
需用品費	通信運搬費 30		
役務費	保険料 13		
委託料	3,256		
使用料及び賃借料	68		
内容	＜委託料＞ 220→242 施設清掃委託料 2,491→2,933		
内容	施設管理委託料 工事監理業務委託料 (体育館改修工事) 1,200→0		
内容	消防設備保守点検委託料 他 85→81		
内容	＜工事請負費＞ 39,000→0 B & G海洋センター-体育館改修工事		
特定財源			
特定財源	使 屋内施設使用料 250		
特定財源	使 体育施設使用料 (目的外) 24		

科目 10 教育費 5 保健体育費 3 体育振興費										スポーツ課		
事業	5 B & G 海洋センター事業									予算書	164	
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)								新規		
	基本施策	生涯スポーツの推進								拡充		
	施策の方針	スポーツによるまちづくり										
	事務事業	地域資源を活用したスポーツ事業										
事業費	本年	296	前年	541	増減						- 245	
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	他	20	一財	276		
事業目的	B & G 海洋センターを活用し、青少年健全育成を図る。											
事業目的	B & G 海洋センター指導者の育成や研修にかかる経費											
事業内容	報償費	6										
	旅費	95										
	委託料	180										
	負担金、補助及び交	15										
負担金												
内容	<旅費>											
特別職旅費	95											
一般職旅費	45→0											
委託料												
B & G 会長杯剣道大会委託料	180											
負担金、補助金及び交付金												
活動器材追加整備負担金	176→0											
北陸ブロック連絡協議会負担金 他	15											
特定財源	諸	公立武道館協議会市町主催事業補助金	20									

科目 10 教育費 5 保健体育費 3 体育振興費										スポーツ課		
事業	6 スポーツ少年団育成事業									予算書	166	
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)								新規		
	基本施策	青少年の健全育成								拡充		
	施策の方針	青少年の健全育成										
	事務事業	スポーツ少年団活動への支援										
事業費	本年	2,618	前年	2,860	増減						- 242	
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	他	0	一財	2,618		
事業目的	スポーツ少年団活動を通じて、健全なところから育て、青少年の育成を推進する。											
事業目的	スポーツ少年団の育成及び活動支援にかかる経費											
事業内容	委託料	158										
	負担金、補助及び交	2,460										
	補助金											
	内容	<委託料>										
バス委託料	400→158											
負担金、補助金及び交付金												
スポーツ少年団活動事業補助金	1,980											
単位スポーツ少年団活動事業補助金	360											
スポーツ保険加入補助金	120											
特定財源												

単位：千円

科目	10 教育費	5 保健体育費	3 体育振興費	スポーツ課
事業	7 トリムマラソン事業			予算書 164
総合計画	施策の柱 教育 (action3)			新規
	基本施策 生涯スポーツの推進			拡充
	施策の方針 スポーツによるまちづくり			
	事務事業 地域資源を活用したスポーツ事業			
事業費	本年	6,135	前年	4,541
増減				増減
財源内訳	国	0	市債	0
他				5,032
一財				1,103
増減				+ 1,594
事業目的	新幹線機運醸成イベントとして開催する。 また、マラソンを通して、市民へのスポーツの振興を図ると共に、市外からの参加者に対してあ わら市のPRを図る。			
事業目的	第20回及び第21回あわら市トリムマラソン開催にかかる経費			
事業内容	16			
報償費	969	消耗品費		
需用費	336	印刷製本費		
需用費	248	通信運搬費		
役務費	306	広告料		
役務費	1,963	手数料		
委託料	1,814			
使用料及び賃借料	198			
備品購入費	285			
内容	1,900→969	Webエントリー手数料 (R6大会分)	111	
	142→157	看板作成手数料 他	169→152	
	179	印刷製本費 (R6大会分)		
	229→122	印刷製本費 (R6大会分)	1,676→1,814	
	126	通信運搬費 (R6大会分)		
	306	通信運搬費 (R6大会分)		
	0→1,700	広告料 (R6大会分)		
		ガスランナー派遣手数料		
	2,743	※事業費6,135(内訳：R5大会5,413、R6大会722)		
	2,289	※R5大会の全体事業費		
		12月補正588+R5当初5,413=6,001		
		(12月補正内訳：需用費200、役務費388)		
特定財源	諸 地方公共団体スポーツ活動助成金			
	諸 各種大会・講座等参加料			

単位：千円

科目	10 教育費	5 保健体育費	3 体育振興費	スポーツ課
事業	11 部活動地域移行推進事業			予算書 164
総合計画	施策の柱 教育 (action3)			新規
	基本施策 生涯スポーツの推進			拡充
	施策の方針 生涯スポーツの推進			
	事務事業 スポーツ団体の育成・支援			
事業費	本年	15,501	前年	0
増減				増減
財源内訳	国	0	市債	0
他				0
一財				12,158
増減				+ 15,501
事業目的	中学校の部活動地域移行を推進するとともに、地域の持続可能なスポーツ・文化環境の構築を図る。			
事業目的	中学校の部活動地域移行にかかる経費			
事業内容	10,452			
給料	2,136	職員手当等		
報償費	1,512	報償費		
旅費	175	旅費		
需用費	165	印刷製本費		
需用費	13	通信運搬費		
役務費	13	保険料		
負担金、補助及び交	1,035	補助金		
内容	10,452	需用費 印刷製本費		
	10,452	パンフレット作製		
		会計年度任用職員 4人		
		(スポーツ課内2人、芦原中1人、金津中1人)		
		職員手当等		
		会計年度任用職員期末手当等		
		地域移行クラブ実技指導者謝礼		
		地域移行クラブ実技指導者謝礼		
		地域移行クラブ実技指導者交通費		
		地域移行クラブ実技指導者交通費		
		地域運動部活動体制整備事業補助金		
		地域文化部活動体制整備事業補助金		
特定財源	諸 地域運動部活動体制整備事業補助金			
	諸 地域文化部活動体制整備事業補助金			

1 これまでの主な経緯

平成 27 年 10 月 耐震診断を実施

平成 27 年 12 月 常任委員会と全員協議会で耐震診断結果を報告

【診断結果】：5段階中、中間のC判定

(耐震性は劣る。柱、壁等に相当な被害が予想され、補強を要する。)

令和元年 9 月 公共施設再配置計画を策定・公表

【文化会館の再配置の方向性】：短期(平成 28 年～令和 7 年)・中期(令和 8 年～17 年)

・長期(令和 18 年～37 年)の再配置期間のうちの中期に解体

令和 2 年 3 月 予算決算常任委員会 → 維持管理経費や再配置計画に関する質疑あり

令和 3 年 10 月 予算決算常任委員会(決算審査) → //

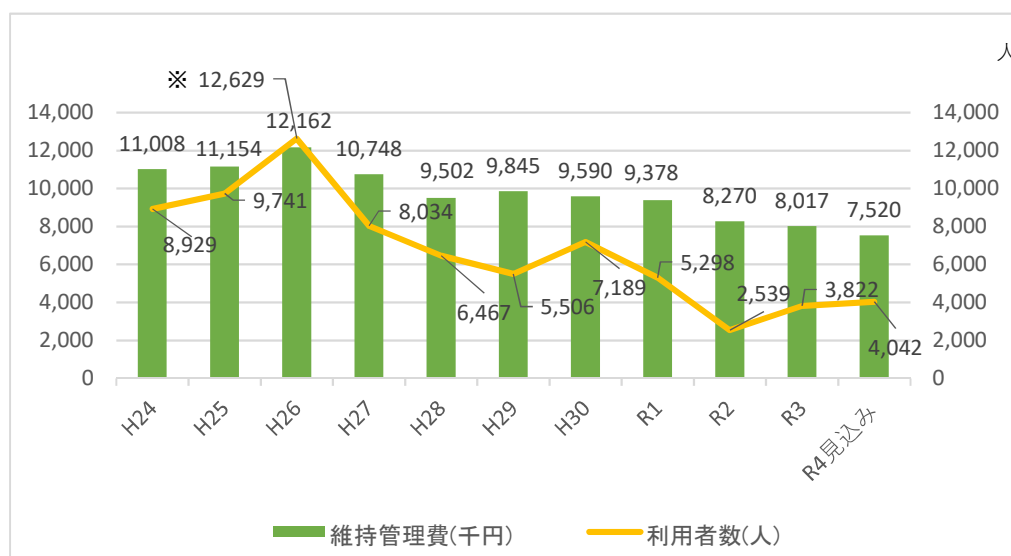
令和 4 年 3 月 予算決算常任委員会 → //

令和 4 年 3 月 監査委員の定期監査報告において、「あわらし文化会館に対する過大な費用投入の是正について」として、「施設廃止に向けた検討を進める上で、まずは休館といった措置を検討し、少なくとも施設運営に要する経費だけでも早急に削減すべき」との指摘

令和 4 年 10 月 予算決算常任委員会(決算審査) → 維持管理経費や再配置計画に関する質疑あり

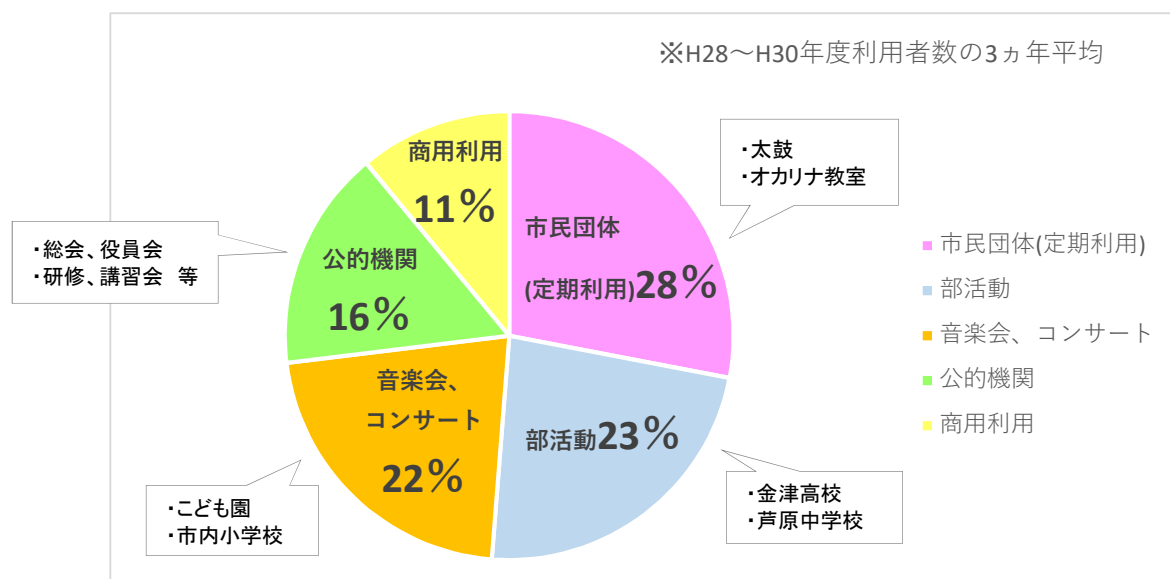
2 休館の検討

(1) 施設の維持管理費と利用者数の推移



※湯のまち公民館耐震改修工事のため、公民館利用者が利用

(2) 利用の状況と代替施設



◆主な代替施設

中央公民館	大ホール	531 m ²	収容人数	350 人
金津創作の森美術館	ミュージアム 1	453 m ²	収容人数	360 人
	ミュージアム 2	322 m ²	収容人数	200 人
トリムパークかなづ	アリーナ	1,638 m ²	収容人数	1,300 人
アフレア	ホール	約 224 m ²	収容人数	200 人
I K O S S A	大ホール	121 m ²	収容人数	100 人
市内旅館 S	ホール	約 524 m ²	収容人数	756 人
市内旅館 G	ホール	341 m ²	収容人数	600 人

(3) 休館後の施設管理経費

年間予算額	4,342 千円
令和4年度当初予算額	8,690 千円
差額	▲4,348 千円

削減できる主な経費

- ・電気料
- ・文化会館管理委託料
- ・自家用電気工作物保安委託料
- ・特殊建築物定期調査委託料
- ・防火対象物定期点検委託料

(4) 結論

令和5年4月1日から休館

2 桑野遺跡出土品レプリカ作成事業について

1 目的

あわら市の至宝である桑野遺跡出土品（珧状耳飾等）は、縄文時代を代表するアクセサリーであり、平成 24 年に国の重要文化財指定を受けた。重要文化財は文化財保護法により展示場所や公開日数が限られているため、レプリカを作成し、市民だけでなく観光客を含め広く周知する。

2 事業内容

- ・桑野遺跡出土品の中から、41 点のレプリカを作成

3 予算額（委託料）

- ・石製制作 (10 点) 2,536 千円
 - ・3Dプリンター制作 (31 点) 3,223 千円
- 合 計 5,759 千円

※財源：国庫補助 1/2 2,879 千円
市 1/2 2,879 千円（一部はクラウドファンディングで充当）

4 主な活用方法

(1) 体験用（石製制作）

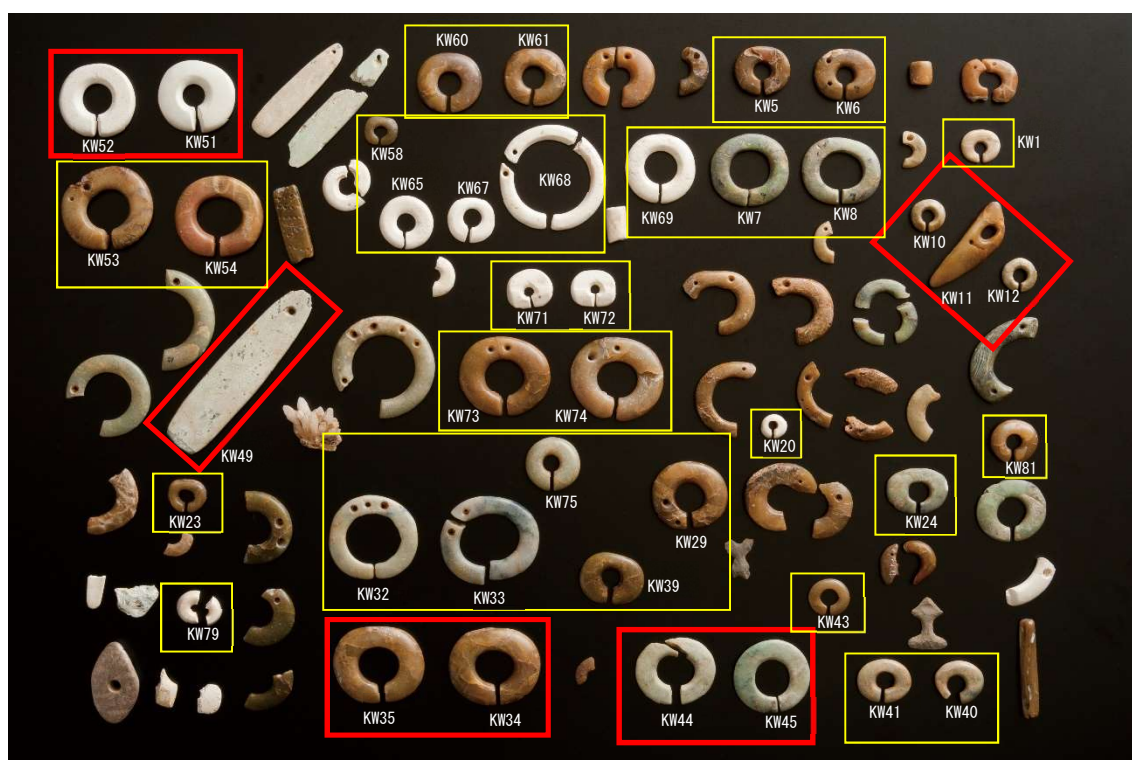
- ・学校向けの出前授業や地域向けの出張講座
- ・観光ガイド団体に貸出し、垂れ飾り体験教室時に活用

(2) 展示用（3Dプリンター制作）

- ・資料館の常設展示やアフレアにおいて展示

<参考>

福井県桑野遺跡出土品（国指定重要文化財）



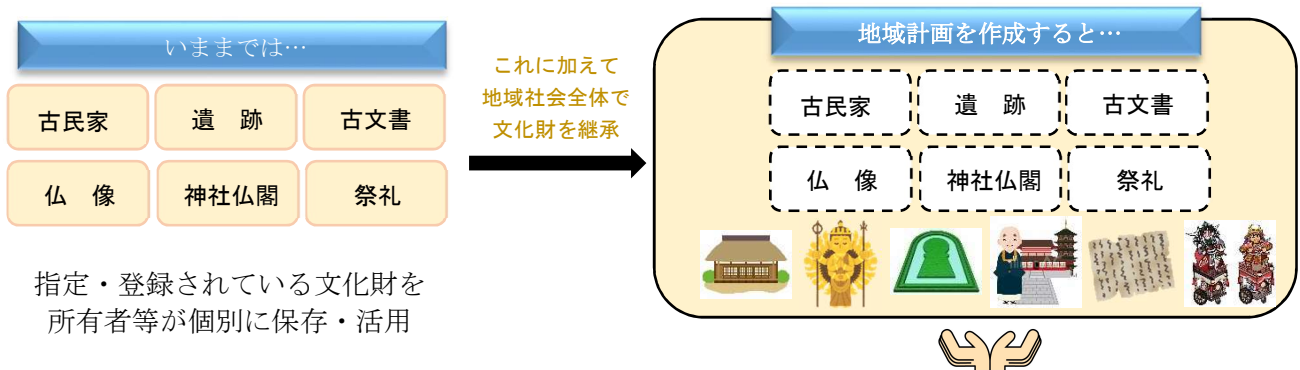
※赤枠が石で、黄枠が3Dプリンターでレプリカ作成

3 文化財保存活用地域計画について

1 文化財保存活用地域計画とは

少子高齢化等をはじめとした社会構造の変化により、地域の祭りや風習、文化財の継承が危機的状況にある。これを受けて、文化庁は平成30年度に文化財保護法を改定し、文化財を活用することで地域の活力を高める方向に方針を転換した。

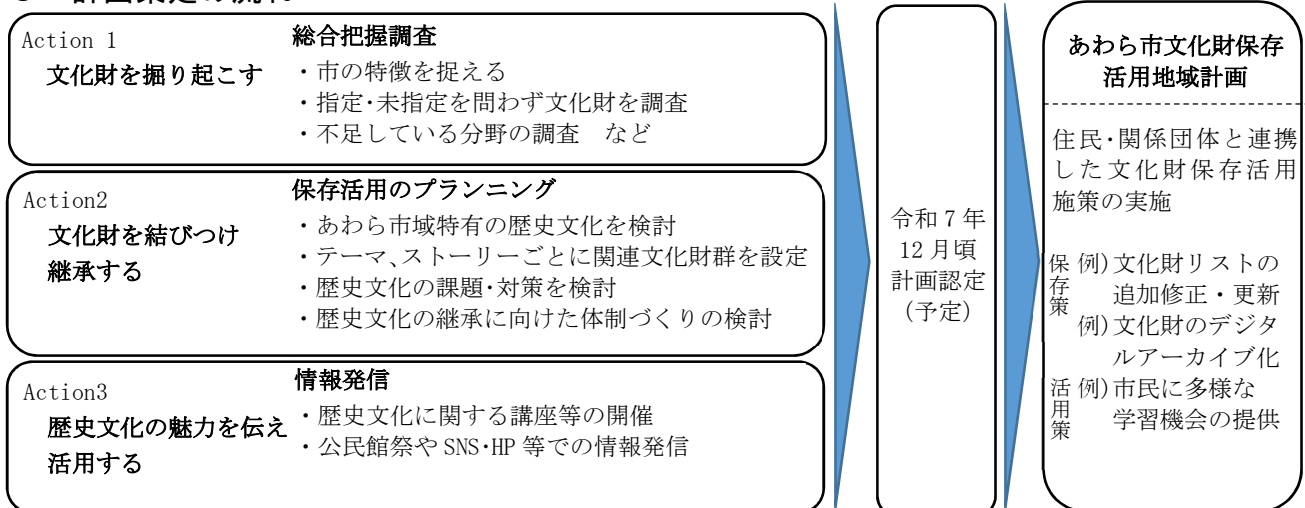
文化財保存活用地域計画は、地域の活力を高めるためのマスタープランで、これを策定・実施することにより、文化財を所有者が維持・管理してだけでなく地域住民・民間団体・文化財部局・庁内関係部局など、地域社会全体で文化財を「守り」「活用し」「伝承する」体制を構築し、文化財の継承と地域の活性化を目指していく。



2 計画策定の期間

令和5年度～令和7年度

3 計画策定の流れ



4 総事業費（予定）

年度	事業費	うち国庫補助額※	備考
令和5年度	6,540千円	3,924千円	報償費182千円、旅費11千円、通信運搬費24千円、委託料6,300千円、負担金23千円
令和6年度	5,379千円	3,227千円	1年目の進行で変更有(金額は委託料の見込み)
令和7年度	6,259千円	3,755千円	2年目の進行で変更有(金額は委託料の見込み)
3カ年合計	18,178千円	10,906千円	

※国庫補助額は国の予算に定める額となっているが、昨年度の実績に基づき、補助率を60%で計算している。

4 第20回あわら市トリムマラソンについて

【スポーツ課】

【事業費】

単位（千円）

科 目	12月補正額 (R5大会分)	令和5年度当初		備 考
		R5大会分	R6大会分	
報 償 費		16		※救護員、先導車謝礼
消 耗 品 費		969		事業用消耗品 第20回記念特別賞 20人分 (264千円) スポーツ飲料等 (給水) 入賞副賞、特別賞 (70歳以上) ※感染症対策消耗品 (31千円) 等 (参加賞は、新幹線開業機運醸成事業で計上)
印 刷 製 本 費	200		179	ポスター、要項作成
		157		※プログラム、記録集
通 信 運 搬 費		122	126	郵便料、宅配料
広 告 料	306		306	新聞広告掲載料
手 数 料		66		競技役員ビブスクリーニング代
		86		※各種看板作成手数料
		1,700		※著名人キャスティング手数料
	82		111	Webエントリー手数料
委 託 料		33		※シャトルバス委託料
		181		※コース規制誘導委託料
		1,600		※記録計時業務委託料
使 用 料 及 び 賃 借 料		198		※音響機材等借上料
備 品 購 入 費		285		※事業用備品 (カラーコーン、コーンバー等)
合 計	㉑ 588	㉒ 5,413	㉓ 722	

※ t o t o 助成対象経費

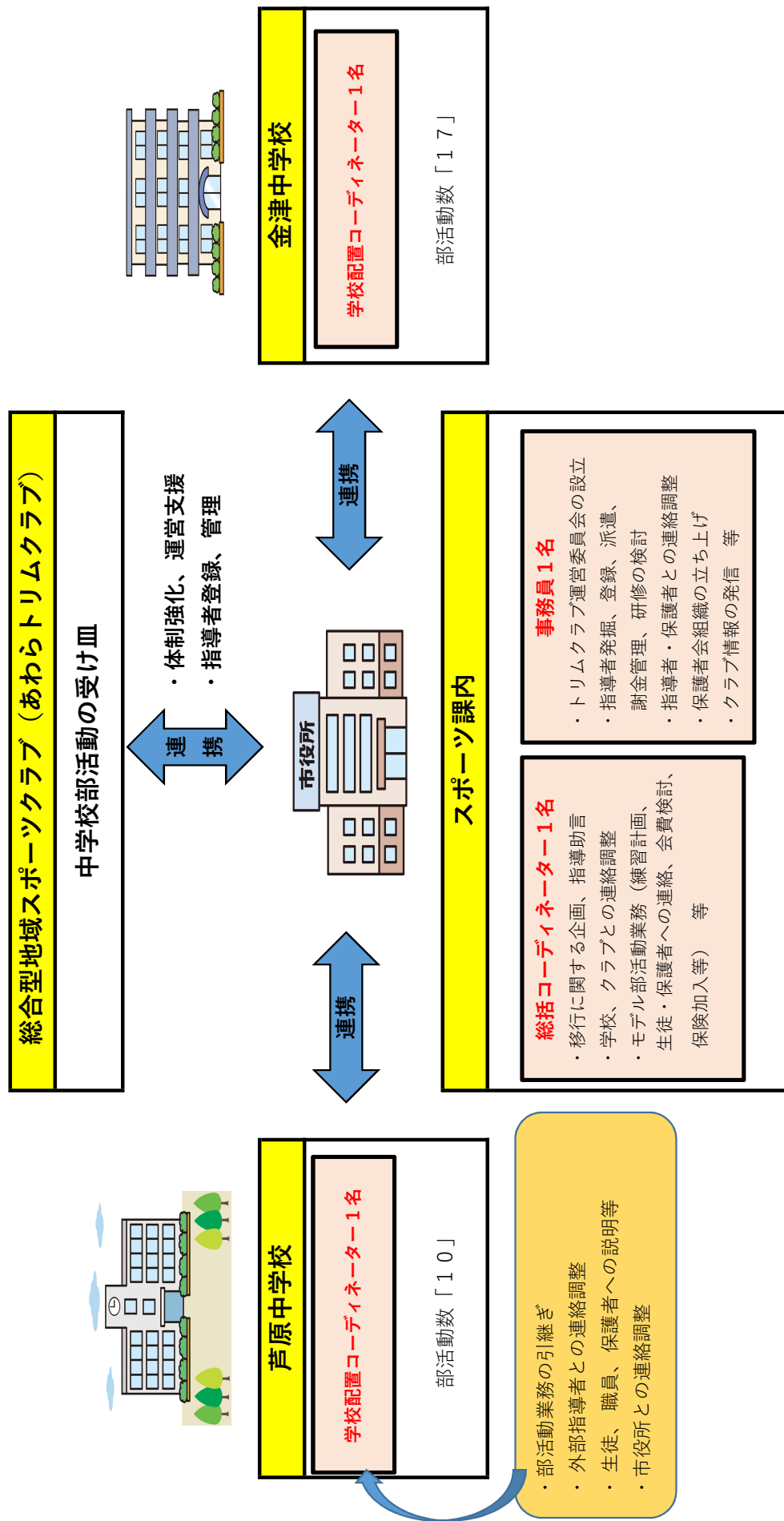
【収入見込額】

科 目	収入見込額	備 考
参 加 料	2,250	一般・親子2,000円×1,000組、小中学生・高校生・ジョギング500円×500人
そ の 他 収 入	39	記録集300円×130冊
toto 助 成 金	2,743	助成対象経費4,287千円×補助率80%×配分割合80%
合 計	㉔ 5,032	

* R5大会の全体事業費 6,001千円 (㉑ + ㉒)

5 中学校の部活動地域移行について

1 受け皿の整備とコーディネーター等の配置



2 部活動地域移行のスケジュール(案)

改革推進期間 (R5～R7年度末)		R8年度 休日の完全移行スタート 平日の地域移行モデル実施 (R8～R10年度末)		R11年度 平日の完全移行スタート		
R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 休日の部活動の地域移行を モデル実施 </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ●休日の 完全移行 スタート </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ●平日の完全移行 スタート </div>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 休日の部活動の地域移行 モデル種目の拡大、検証 </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 平日の部活動の地域移行をモデル実施 および検証 </div>				

3 令和5年度 休日の部活動の地域移行をモデル実施

はモデルとして実施する種目

【芦原中学校】

※10部活動

No	部活動名
1	女子ソフトボール
2	バドミントン
3	剣道
4	陸上
5	サッカー
6	軟式野球
7	女子バレーボール
8	男子バスケットボール
9	吹奏楽部
10	美術

【金津中学校】

※17部活動

No	部活動名
1	女子ソフトボール
2	バドミントン
3	剣道
4	陸上
5	サッカー
6	軟式野球
7	女子バレーボール
8	男子バスケットボール
9	女子バスケットボール
10	新体操
11	卓球

No	部活動名
12	男子ソフトテニス
13	女子ソフトテニス
14	水泳
15	吹奏楽
16	美術
17	報道

4 経費

NO	項目	R 5 予算額	備考
1	会計年度任用職員人件費	12,588,000	
内 訳	総括コーディネーター 学校配置コーディネーター 事務員	3,392,000 6,632,000 2,564,000	
I	特定財源：県	1,887,000	
内 訳	総括コーディネーター 学校配置コーディネーター 文化部コーディネーター	600,000 1,200,000 87,000	10万/月×12月×補助率1/2×1人 10万/月×12月×補助率1/2×2人 175,200円/年×補助率1/2×1人
2	部活動運営団体活動補助金	1,035,000	
内 訳	事務局費 会議費 スポーツ備品購入費	264,000 140,000 631,000	ポータブルマイク、ビブス等
II	特定財源：県	517,000	
内 訳	運営団体・実施主体の整備充実	517,000	1,035,000円×補助率1/2
3	指導者謝礼等	1,878,000	
内 訳	実技指導者謝礼 実技指導者交通費、保険料 その他	1,512,000 188,000 178,000	1,600円×3h×45回×7人（休日のみ） 印刷製本費、郵便料
III	特定財源：県	939,000	
内 訳	実技指導者謝礼等	939,000	1,878,000円×補助率1/2

歳出合計（1 + 2 + 3）

15,501,000

歳入合計（I + II + III）

3,343,000

（特定財源：県）

市負担額

12,158,000

6 令和5年度児童生徒数について

(令和5年4月1日見込)

小 学 校

()…特別支援学級児童(外数)

	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	特別支援	計	R4.5.1 現在比
芦 原	1 (1)	1 (1)	2 (2)	2 (1)	2	2	2	12	△ 1
	17 9 26	15 14 29	23 15 38	21 22 43	24 20 44	15 22 37	3 2 5	118 104 222	△ 18
北 潟	1	1	1	1	1	1		6	-
	3 3 6	4 7 11	2 6 8	4 6 10	4 4 8	4 6 10		21 32 53	△ 10
波 松	平成28年3月31日 休校								
新 郷	平成29年3月31日 休校								
本 荘	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1	1 (2)	1 (4)	2	8	0
	10 13 23	8 13 21	8 7 15	11 13 24	13 15 28	10 11 21	8 1 9	68 73 141	0
金 津	3 (2)	3 (5)	3 (1)	3 (5)	2 (2)	3 (2)	4	21	0
	37 35 72	51 32 83	42 30 72	44 46 90	33 34 67	43 41 84	14 3 17	264 221 485	2
細呂木	1	1	1 (2)	1	1 (3)	1 (1)	2	8	0
	5 11 16	6 12 18	6 3 9	4 10 14	7 9 16	3 4 7	3 3 6	34 52 86	1
伊 井	1	1	1 (1)	1	1 (1)	1	1	7	0
	4 4 8	9 4 13	3 7 10	3 6 9	5 9 14	4 7 11	1 1 2	29 38 67	△ 7
吉 崎	平成28年3月31日 休校								
金津東	1	1	1	1	1 (2)	1 (1)	2	8	0
	7 11 18	6 12 18	6 7 13	7 8 15	12 10 22	15 9 24	2 1 3	55 58 113	△ 5
計	9 (4)	9 (7)	10 (7)	10 (6)	9 (10)	10 (8)	13	70	△ 1
	83 86 169	99 94 193	90 75 165	94 111 205	98 101 199	94 100 194	31 11 42	589 578 1,167	△ 37

中 学 校

()…特別支援学級生徒(外数)

	1 年	2 年	3 年	特別支援	計	R4.5.1 現在比
芦 原	3 (3)	3 (2)	3 (2)	2	11	0
	37 46 83	34 39 73	29 30 59	7 0 7	107 115 222	△ 3
金 津	4 (5)	4 (7)	5 (2)	3	16	0
	60 59 119	59 59 118	68 67 135	12 2 14	199 187 386	△ 3
計	7 (8)	7 (9)	8 (4)	5	27	0
	97 105 202	93 98 191	97 97 194	19 2 21	306 302 608	△ 6

(錦城小)	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	特別支援	計	R4.5.1 現在比
	0 0 0	0 1 1	0 0 0	2 0 2	0 1 1	0 0 0		2 2 4	△ 2
(錦城中)	1 年	2 年	3 年				特別支援	計	R4.5.1 現在比
	1 1 2	1 0 1	0 1 1					2 2 4	2

小中 計 (錦城小、錦城中除く)

	男	女	合計	R4.5.1 現在比
小学校	589	578	1,167	△ 37
中学校	306	302	608	△ 6
合 計	895	880	1,775	△ 43

<学級編制基準>

小学校 1~6年 (35人)
中学校 1~3年 (32人)
特別支援学級 (8人)

※表の見方

学 校 名	学 年		
	学 級 数		
	男	女	計

報告事項（2）全国大会等出場選手について

◇2023JA 全農林全国小学生選抜サッカーIN 北信越

兼 第28回北信越 U-12サッカー新人大会

《会期》 令和5年3月11日（土）12日（日）

《会場》 苧羽びあパークサッカー場（新潟県）

《出場選手》指導者

指導者

指導者

金津小5年

金津小4年

芦原小4年

◇高松宮記念杯 第5回全日本社会人バスケットボールチャンピオンシップ

《会期》 令和5年3月19日（日）～21日（火）

《会場》 高崎アリーナ（群馬県）

《出場選手》 選手 計1名

◇JA 共済杯 第29回日本リトルシニア全国選抜野球大会

《会期》 令和5年3月25日（土）～3月31日（金）

《会場》 大阪シティ信用金庫スタジアム（大阪府） 他9会場

《出場選手》

計4名

報告事項(3) 2～4月教育委員会行事予定について

月	日	曜日	時間	行 事 名	場 所	所 管	委 員	教育長	部長等
2	28	火	16:00	教頭会	205会議室	教総		○	
3	1	水	10:00	卒業式■金津高等学校	金津高校	教総			
	3	金	13:30	金津高等学校学校関係者評価委員会	金津高等学校	教総		○	
	4	土	9:15	市子ども会チャレンジランキング大会	中央公民館	文学		○	
	6	月	9:30	★議会 本会議（一般質問）	議場	議会		○	部長
	7	火	9:30	★議会 本会議（一般質問）	議場	議会		○	部長
	8	水	9:00	卒業式■芦原中	芦原中学校	教総	宮川委員		
			9:00	卒業式■金津中	金津中学校	教総		○	
			13:30	教育振興研究会会計監査（1日目）	204会議室	教総		○	
	9	木	19:30	第2回社会教育委員定例会	正庁	文学		○	
	13	月	9:30	★議会予算決算常任委員会（産業建設教育）	全員協議会室	議会			部長
	14	火	9:00	卒業式■芦原小学校	芦原小学校	教総		○	
	15	水	9:00	卒業式■本荘小学校	本荘小学校	教総	玉川委員		
			9:00	卒業式■伊井小学校	伊井小学校	教総		○	
	16	木	9:30	卒業式■北潟小学校	北潟小学校	教総	坂野委員		
			9:00	卒業式■金津小学校	金津小学校	教総	坂井委員		
			9:30	卒業式■細呂木小学校	細呂木小学校	教総	宮川委員		
			9:00	卒業式■金津東小学校	金津東小学校	教総		○	
	17	金	16:00	愛護センター第2回運営委員会	101会議室	文学	玉川委員	○	
	18	土		第14回講座生展	金津創作の森美術館	文学			
	19	日	13:30	第3回ふるさと講座「史料でみる溝江長氏の人物像」	金津本陣IKOSSA	文学			
	20	月	9:30	★議会 予算決算常任委員会	全員協議会室	議会		○	部長
	22	水	9:30	★議会 全員協議会	全員協議会室	議会		○	部長
			13:30	★議会 本会議	議場	議会		○	部長
23	木	10:30	公民館運営審議会	中央公民館	文学		○		
24	金	13:30	教育委員会定例会	議会委員会室	教総	◎	○	全課	
		15:30	教育委員会表彰（退職教職員）	正庁	教総	◎	○		
25	土	13:00	蓮如の里川柳大会	中央公民館	文学		○		
30	木	13:30	●教職員離任式	正庁	教総	◎	○	全課	
4	3	月	14:00	●教職員着任式	正庁	教総	◎	○	全課
	7	金	13:50	入学式■金津高等学校	金津高等学校	教総			
	10	月	9:30	入学式■芦原小学校	芦原小学校	教総	玉川委員		
			9:30	入学式■北潟小学校	北潟小学校	教総	坂井委員		
			9:30	入学式■本荘小学校	本荘小学校	教総	坂野委員		
			9:30	入学式■金津小学校	金津小学校	教総	宮川委員		
			9:30	入学式■細呂木小学校	細呂木小学校	教総		○	
9:30	入学式■伊井小学校	伊井小学校	教総	教育総務課長					

◎=全員

